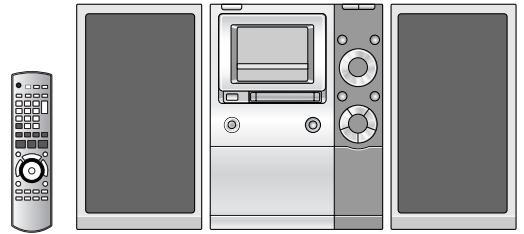
Panasonic®

取扱説明書

SD ステレオシステム

品番 SC-PM770SD

MDLP

8ページ

手動で入力しなくても

CD→SD／MDへタイトル自動入力！

32ページ

CD→SDへ、最大8倍速／
CD→MDへ、最大7倍速で録る！

高速録音で快適・便利！

保証書別添付

上手に使って上手に節電

6ページ

電源を切っても表示部が光る!?

「デモ機能」を解除してください。

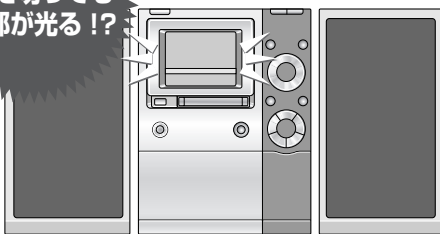
このたびは、SD ステレオシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

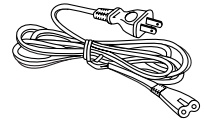
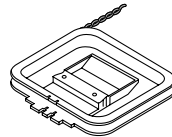
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（90 ～ 92 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

RQTV0174-4S

もくじ

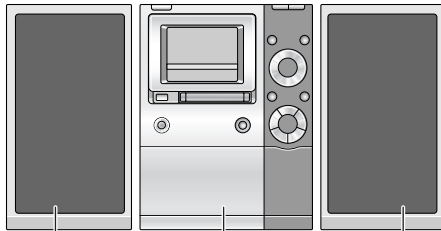
「デモ機能」を解除してください。

付属品/設置/リモコンの準備

付属品を確認してください

□ FM 簡易型アンテナ（1 本）
【RSA0007-L1】

□ AM ループアンテナ（1 本）
【N1DAAAA00001】

□ 電源コード（1 本）
【RJA0012-1A】

本機はこのように置きます

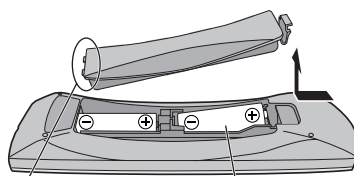
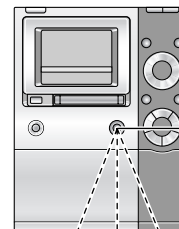
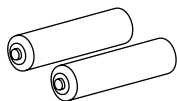
SD ステレオシステム（SC-PM770SD）

● センターユニットとスピーカーは 1 cm 以上離してください。

■ スピーカーについて

● スピーカーは右・左とも同じ形です。どちらに置いても同じです。
● **付属のスピーカー以外はご使用になれません。**
他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。
● **スピーカーは防磁設計ではありません。**
テレビやパソコンなどの近くに置かないでください。
● スピーカーネットは取り外しができません。

リモコンはこのように使います

■ 乾電池（付属）の入れかた

リモコンのうら面

■ リモコンの使いかた

□ リモコン(1 コ)
【N2QAYB000148】

□ リモコン用乾電池
(単 3 形、2 本)

お知らせ

- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- カッコ【　】内は、2007 年 1 月現在の品番です。品番は変更されることがあります。

付属品は、販売店でお買い求めいただけます。松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。

Pana Sense

http://www.sense.panasonic.co.jp/

■ よりよい音響効果を得るために

音はスピーカーの置きかたによって変わります。例えば、床の上や部屋の隅に置くと低音が増します。下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。

- しっかりした、平らで安定した場所に設置する。
- 左右のスピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする。また周りの反射をできるだけ少なくする。
  例）左右は壁から離す。堅い壁やガラス窓には厚地のカーテンなどを掛ける。
- 左右のスピーカーの間隔を広げる。
- 後ろの壁から 5 cm 以上離して設置する。
- 鑑賞時の耳の位置と同じくらいの高さにスピーカーを設置する。

お願い

- 大きな音量で連続使用しないでください。
  スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
- 通常の使用時でも以下のような場合は、音量を下げてご使用ください。(音量を下げないと、スピーカー破損の原因になることがあります。)
  - 音がひずんだとき
  - 音質を調整するとき

■ 使用上のお願い

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受信部と送信部のほこりに注意。

■ 本体をラックに入れて使用するとき

ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

■ 他の機器のリモコンで本機が誤動作するとき

リモコンモードを変更してください。
(☞ 72 ページ「リモコンモードを変更する」)

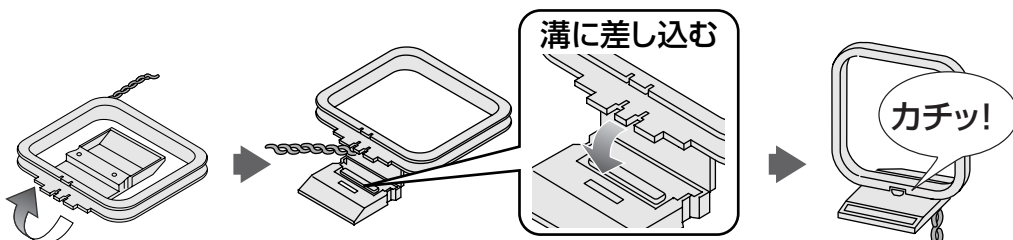
本機を移動するとき

① CD、SD カード、MD をすべて取り出す。
② [電源 ⏻/I] を押して電源を切る。
③ “Goodbye!” の表示が消えてから電源プラグを抜く。

- 上記操作を行わないと、故障の原因になることがあります。

接続のしかた

1 AM ループアンテナ

つないだあと、実際に放送を受信してみて（☞ 28 ページ）雑音の少ない位置に置きます。

■ **こんな機器もつなげます**（☞ 64 ～ 66 ページ）

- D-snap port 対応プレーヤーを本機で再生/充電する
- パソコンや携帯電話の音楽を聞く/録る

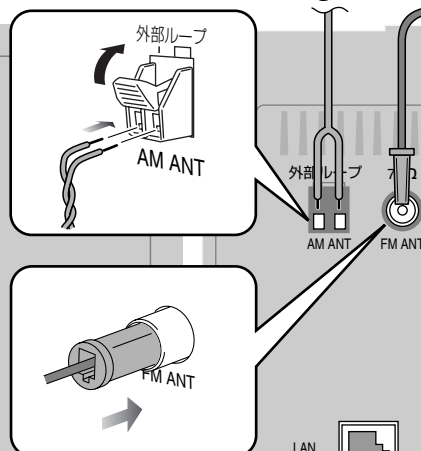
➡ D-snap port 差し込み部へ

- MD をダビングする・テレビなどの音声を録る/聞く

➡ AUX 端子へ

■ **インターネットに接続する**（☞ 8 ページ）

カチッと音がするまで差し込む

LAN ストレートケーブル（市販）

電源を切っても表示部が光る!?

5 デモ機能

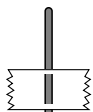
電源「切」の状態で表示部が点灯する（デモ機能）ときは、デモ機能を解除してください。

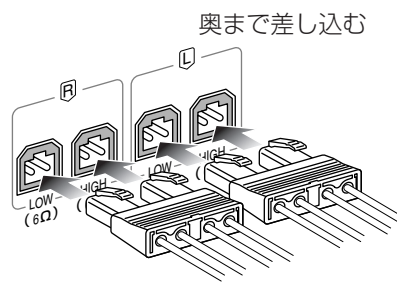
- リモコンで操作するときは（☞ 72 ページ「デモ機能を入/切する」）

デモ機能動作中に **“デモ解除” と表示されるまで押したままにする**

左記操作をするたびに
デモ解除
↑↓
デモ開始

2 FM簡易型アンテナ

つないだあと、実際に放送を受信してみて(☞ 28 ページ)雑音の少ない位置で、壁や柱にテープで止めます。

3 スピーカーコード

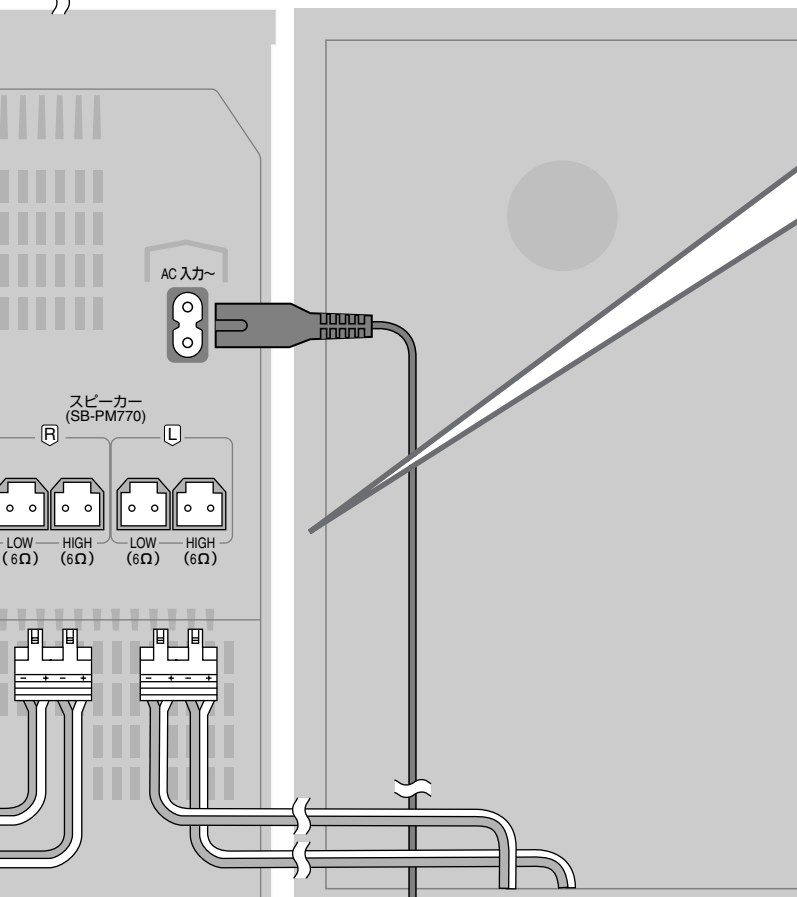
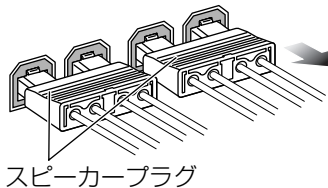
端子とコードをつなぎます。

■ 外すとき

スピーカープラグを持って引き抜く。本体を押さえながら引き抜きます。(コードを引っぱらない)

AC 入力~

スピーカー (SB-PM770)

R L

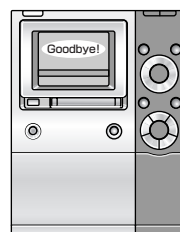
LOW (6Ω) HIGH (6Ω) LOW (6Ω) HIGH (6Ω)

(お知らせ)

● 本機の時計を合わせる(☞ 58 ページ)とデモ機能は自動的に動作しなくなります。

家庭用電源コンセント (AC100 V、50/60 Hz)

4 電源コード

電源コードは最後に接続します。

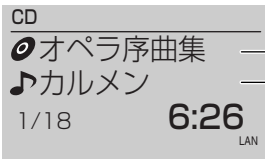
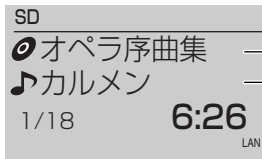
● 電源コードを抜くときは…

① 電源 ⏻/I 押して電源を切る

② “Goodbye!” の表示が消えてから抜く

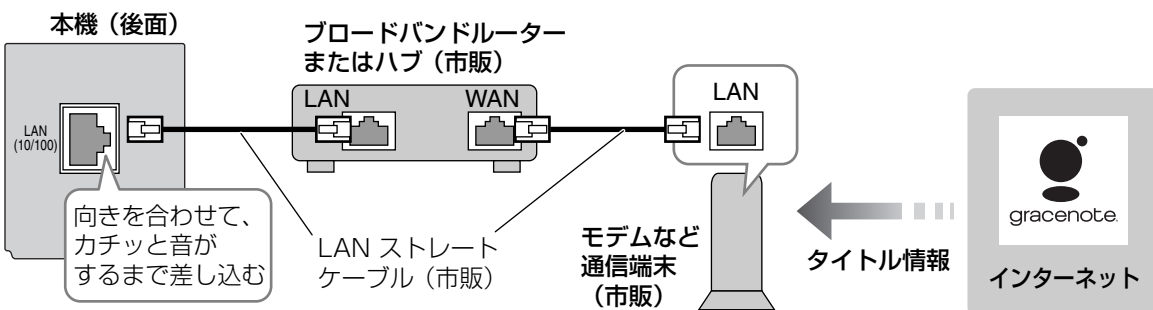
準備

接続のしかた

CD のタイトル情報を取得しよう

インターネットに接続することで、最新の Gracenote® データベースから、CD のタイトル情報を取得することができます。（☞ 右ページ「Gracenote® データベースについて」）
情報を取得した CD から SD や MD※に録音した場合、タイトル情報も記録されます。
※MD には、読みがな（半角文字）の情報のみ記録されます。
※CD のタイトルが取得できた場合でも、まれに読みがな（半角カナ）の情報が付加されない場合があります。この場合は手動で読みがなを入力してください。（☞ 52 ページ）

必要な環境と機器を確認します

- **インターネットに常時接続できる環境（ADSL など）**
  モデムやブロードバンドルーター、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

機器を接続します

- **端子名は、機器により異なることがあります。**
- **詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。**

接続例）

- LAN ケーブルを接続すると、表示部に“LAN”が表示されます。
- モデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合は、ハブを接続します。ブロードバンドルーター機能がない場合は、ブロードバンドルーターを接続してください。

お願い

LAN 端子には、LAN ケーブル以外のケーブル（電話のモジュラーケーブルなど）を挿入しないでください。故障の原因となります。

機器の設定などを確認します

- **接続する機器の取扱説明書もお読みください。**

■ ルーターの設定

- **ルーターの DHCP サーバー機能は「有効」（IP アドレスを自動的に割り当てる設定）をおすすめします。通常は「有効」に設定されていますので、変更する必要はありません。**
- ルーターなどのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できないことがあります。

■ 本機の設定

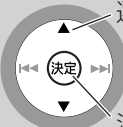
- **ルーターの DHCP サーバー機能を「有効」に設定している場合、本機はお買い上げ時の設定のままでお使いいただけます。**
- 固定 IP アドレスを割り当ててネットワークに接続する場合など、ルーターの設定によっては、本機側の設定を変更する必要があります。（☞ 73 ページ）

Gracenote®（グレースノート）データベースについて

Gracenote®データベースとは CD のタイトル情報を検索するためのデータベースです。

本機をインターネットに接続すると…
インターネットを通じて最新の Gracenote サーバーにアクセスし、CD のタイトルやアーティスト情報などを取得することができます。本機ではトレイに入っている CD（5 枚分まで）の情報を記憶します。トレイを開けたり、電源を切ったりすると、情報は消失します。

■ Gracenote データベースの使いかた

CD を入れたときや、CD の録音を始めるまえなどに、自動的にタイトルを検索します。

■ 取得を止める

［■］タイトル取得中に押す

■ 取得し直す

停止中に押す

■ 複数のタイトル候補が見つかったとき

候補の中から取得したい情報を選び、決定する

（[■（停止）] を押すとキャンセルされます。）

- CD データベースで CD のタイトルを取得できなかった場合、タイトル情報は「ディスク 1」や「トラック 01」（数字は先頭からの順番を表します）などと表示されます。
- Gracenote データベースへのアクセスに時間がかかる場合は、インターネットに正しく接続されているかご確認ください。
- CD によっては、情報が似ている他の CD タイトル情報を取得することがあります。
- "しばらくお待ちください"と表示された場合は、表示が消えてから取得をやり直してください。
- 読みがな（半角カタカナ）の情報は、株式会社エイムの YOMI データを利用しています。

動作確認済みの環境や機器、その他の接続方法（ケーブルネットワークなど）については、下記ホームページにて順次ご案内します。
http://panasonic.jp/support/audio/mini/

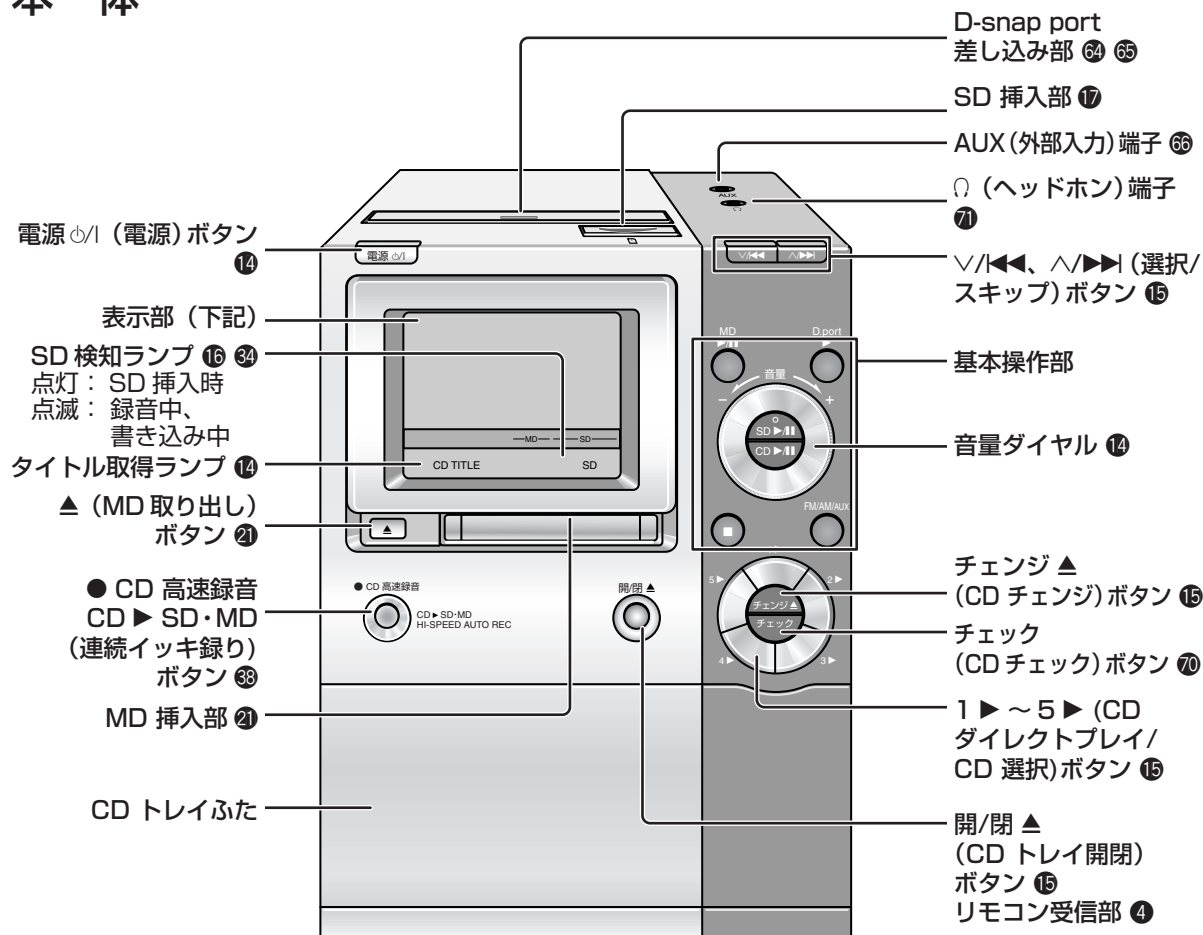
■ 免責事項について

- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ルーターのセキュリティー設定をするには、高度なネットワーク知識が必要です。
  セキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。セキュリティー設定によって発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、各機器の設定・使用方法などに関するお問い合わせには、当社ではお答えできません。

各部のなまえ

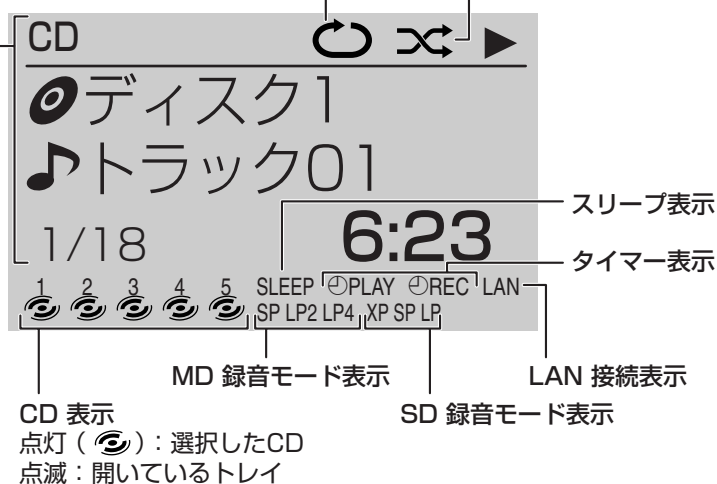
⑭ などの数字は参照ページです。

本　体

- D-snap port 差し込み部 ⑭ ⑮
- SD 挿入部 ⑰
- AUX（外部入力）端子 ⑯
- ∩（ヘッドホン）端子 ⑰1
- 電源 ⏻/I（電源）ボタン ⑭
- ∨/⏮、∧/⏭（選択/スキップ）ボタン ⑮
- 表示部（下記）
- 基本操作部
- SD 検知ランプ ⑯ ㉞
  - 点灯： SD 挿入時
  - 点滅： 録音中、書き込み中
- 音量ダイヤル ⑭
- タイトル取得ランプ ⑭
- ▲（MD 取り出し）ボタン ㉑
- ● CD 高速録音 CD ▶ SD・MD（連続イッキ録り）ボタン ㊳
- チェンジ ▲（CD チェンジ）ボタン ⑮
- チェック（CD チェック）ボタン ⑰0
- MD 挿入部 ㉑
- 1 ▶ ～ 5 ▶（CD ダイレクトプレイ/CD 選択）ボタン ⑮
- CD トレイふた
- 開/閉 ▲（CD トレイ開閉）ボタン ⑮
- リモコン受信部 ④

お願い

D-snap port 差し込み部や SD 挿入部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないようご注意ください。故障の原因になります。

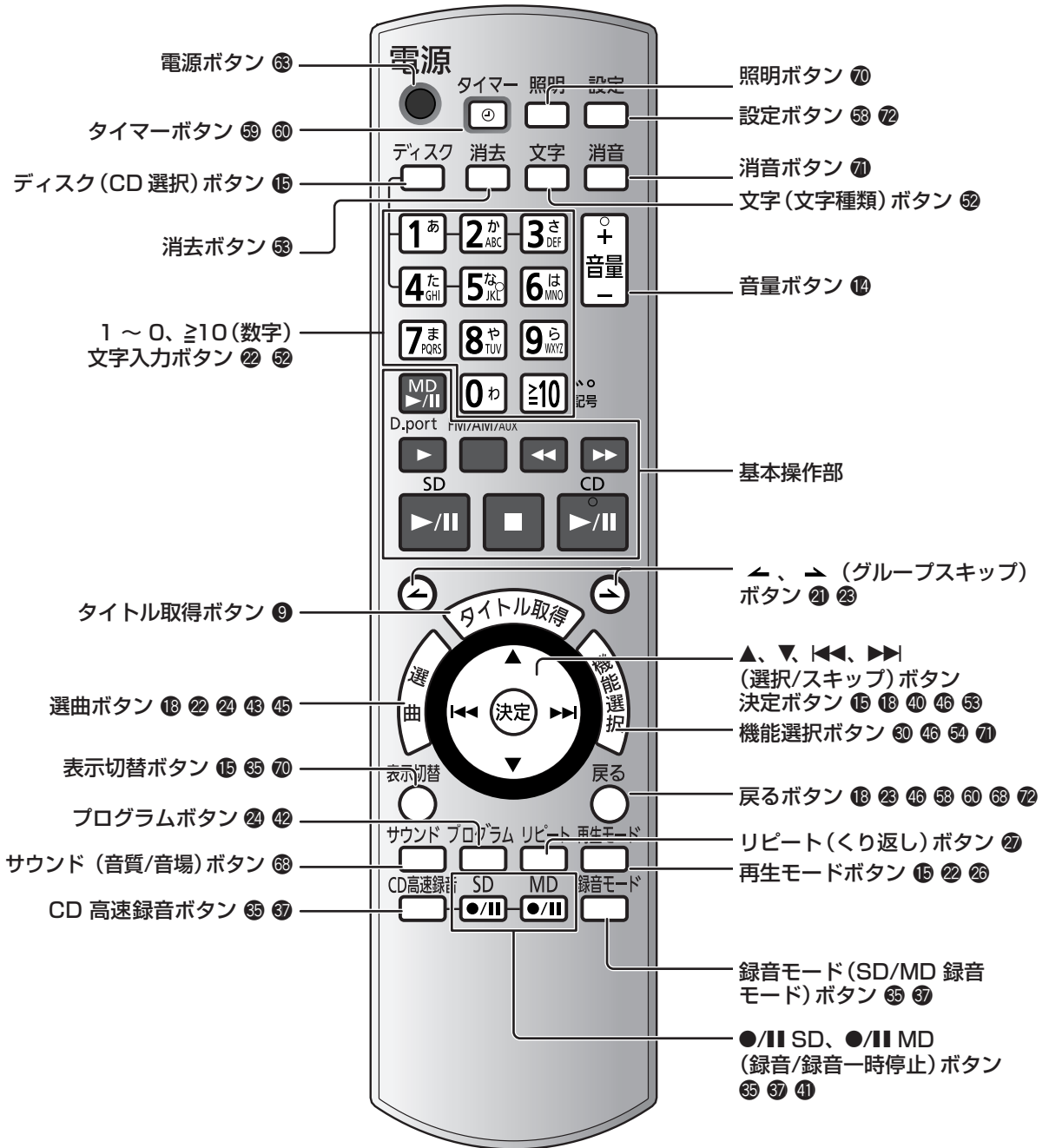
表示部

画面表示は説明用の例です。

■ スクリーンセーバーについて

10 分以上ボタン操作のない状態が続くと、表示がスクリーンセーバー（焼き付け防止用の画面）に切り換わります。この状態で何かボタンを押すとスクリーンセーバーは解除されます。

スクリーンセーバーが働くのは、

- CD/SD/MD の停止中（オートオフ（☞ 59 ページ）を「有効」にしている場合は、オートオフ機能が優先）
- “FM” / “AM” / “AUX” や “D-snap port” に切り換えているとき

リモコン

本書の説明について

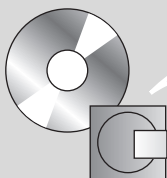
- ●リモコンでの操作を中心に説明しています。
- ●表示部の画面は説明のための例です。また、画面の一部を省略している場合があります。

SD を楽しもう

本機では、「SD オーディオフォーマット※」で記録された音楽データを再生したり、録音したりできます。
※ SD アソシエーションにて制定された SD カードのオーディオ規格です。

本機で使用できる SD カード

SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD カード/microSD カード（専用アダプターが必要）が使えます。
8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB、4 GB まで
最新情報は http://panasonic.jp/support/audio/ で確認してください。
●高速録音するときは、当社製 SD カードのご使用をおすすめします。
●マルチメディアカードは使用できません。

録る!

本機で録音した曲（音楽データ）は、SD オーディオフォーマットに対応した著作権保護付きの **AAC データ**※として SD に記録されます。

※ AAC は音声の圧縮方式です。

CD から SD への録音は…

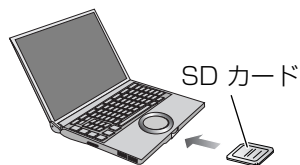
● **最大 8 倍速録音！**
「高速録音について」 >>> 32 ページ

● **CD のタイトル情報をそのまま SD へ！**
Gracenote データベースで取得した CD のタイトルを SD へ記録することができます。
「Gracenote データベースについて」 >>> 9 ページ

パソコンでも楽しめます！

別売のソフトウェア「**SD-Jukebox**」を使うと、パソコンで保存・再生などができます。

必要なもの

- SD-Jukebox Ver.6 など
- セキュア（著作権保護機能）対応の SD カードの挿入口を装備した Windows パソコン（パソコンに挿入口がない場合や、セキュア対応でない場合はセキュア対応の USB リーダーライターが必要です）

お知らせ

- 著作権保護のため、同じ曲をチェックアウト（パソコンから SD へ音楽データを書き込むこと）できる回数には制限があります。

家で聞く！

本機で再生できる SD カードは、SD オーディオフォーマットで記録された音楽データ（AAC/WMA/MP3）※のみです。

静止画および動画は再生できません。

※ WMA/MP3 は、SD-Jukebox（別売）で作成されたもののみ再生できます。（AAC/WMA/MP3 は音声の圧縮方式です。）

● 本機で D-snap の充電/再生が可能！

「D-snap port 対応プレーヤーを本機で再生/充電する」 >>> 64 ページ

外で聞く！

AAC が再生可能な SD オーディオ対応機器で再生できます。

こんな機器で再生できます

- D-snap（SD オーディオプレーヤーなど）
  SV-SD850N※　など
- 携帯電話
  P903i　など

※ 2007 年 4 月発売予定

詳しい対応機器や機種について >>> 75 ページ

本機は、SD オーディオ規格に準拠した SD/SDHC メモリーカードの記録・再生に対応していますが、すべての SD/SDHC オーディオ対応機器との動作互換を保証するものではありません。

動作確認済み機器について、くわしくは下記ホームページにてご確認ください。
http://panasonic.jp/support/audio/mini/

CD を聞く

■ 再生できるディスクについて

市販の音楽 CD
（CD-DA）

CD-R/CD-RW
（CD-DA）

CD-R/CD-RW
（WMA/MP3）
再生できません

電源

タイトル取得ランプ

1 CD を入れる

2 再生方法を選ぶ（1 枚またはすべて）

3 再生する

音量を調節する

本体

小さく　大きく

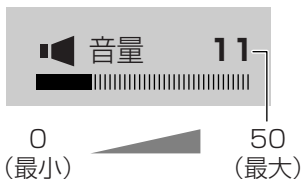
回す

リモコン

大きく
小さく

押す

音量 11

0（最小）　50（最大）

■ 停止する ➡

■ 一時停止する ➡

■ 曲を飛ばす（スキップ） ➡

■ 早送り / 早戻しする（サーチ） ➡

お使いになるまえに、76 ページ「CD について」をお読みください。

①

押して好みのトレイを選ぶ

（電源が入る）

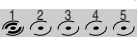
●すでにトレイに CD が入っているときは、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

② 開/閉▲

押してトレイを開けて CD を入れる

押してトレイを閉じる

（手で押して閉めない）

トレイを閉じると、Gracenote データベース（☞ 9 ページ）で、CD タイトルを自動検索します。（検索中はタイトル取得ランプが点滅）

●各トレイに CD を入れるには、この操作をくり返す。

●ラベル面を上に、図のように正しく置く。
●CD トレイには、1 枚の CD を入れる。

12 cm CD
8 cm CD
再生モード

停止中に

押して “1 ディスク” または “全ディスク” を選ぶ

押すたびに
1 ディスク → 全ディスク
↑ ↓
全ディスクランダム ← 1 ディスクランダム

1 ディスク：
1 枚の CD を再生するとき（1 ディスクプレイ）
全ディスク：
複数の CD を連続再生するとき（全ディスクプレイ）

全ディスクプレイでは、たとえば、4 枚目のトレイから再生を始めた場合 4 → 5 → 1 → 2 → 3 の順に再生します。

CD ▶/❚❚

押す

再生が始まります。

例）全ディスクプレイ

CD ▶
オペラ序曲集
♪カルメン
1/18 0:03 — 再生経過時間
— 再生ディスク表示（☞上記）
再生中の曲番

■ 好みの CD を再生するには

本体 リモコン

押す

ディスク 押して
▼ 10 秒以内
1 2 3 4 5 押す

ディスクを選択してください

本体 リモコン

 押す 押す

CD ▶/❚❚ 押す 押す

再開するには、もう一度押す

押す 押す

再生中/一時停止中

（操作できません）

聞きたい位置まで押したままにする

本体 リモコン

■ 残り時間などを表示する → （操作できません） 表示切替 押す

押すたびに内容が切り換わります。

■ CD を取り出す → 開/閉▲ 押す （操作できません）

閉めるには、もう一度押す

■ 再生中に他のトレイの CD を入れ換える（CD チェンジ）

 10 秒以内

押して 押して 押す

●CD が入っているトレイを確認するには（☞ 70 ページ「CD チェック」）

聞く

CD を聞く

SD を聞く

■ 再生できるデータ形式について
「SD オーディオフォーマット」で録音された音楽データ(AAC/WMA/MP3)※のみ再生できます。
※WMA/MP3 は、SD-Jukebox で作成されたもののみ。
(☞ 13 ページ)

音量を調節する

本体

小さく　大きく

回す

リモコン

大きく
小さく

押す

音量 11

0(最小)　50(最大)

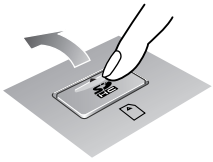
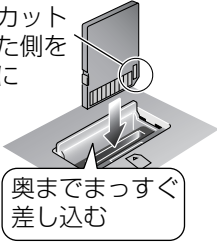
1
SD カードを入れる

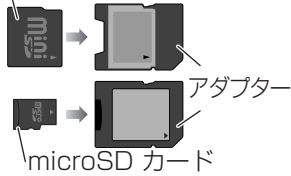
2
再生する

■ 停止する ➡

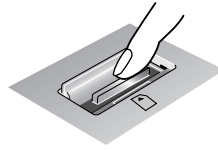
■ 一時停止する ➡

■ 曲を飛ばす ➡
(スキップ)

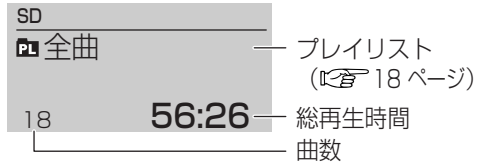
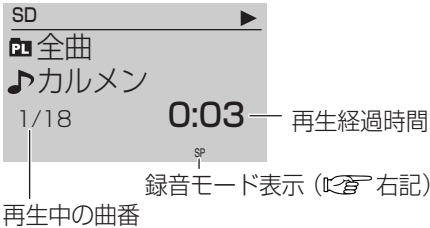
本機では、8 MB ～ 4 GB までの SD カードが使用できます。
お使いになるまえに、76 ページ「SD について」をお読みください。

① 上部を押して
ふたを開ける

② **SD カード（録音済み）を入れる**

miniSD/microSD カードの場合
専用アダプターが必要です。

③ **ふたを閉める**

ふたが開いていると、SD を操作できません。

取り出しかた

①停止中にふたを開ける。
②SD カードの中央部を指で押す。（指でつまめるくらい SD カードが出る）
③まっすぐ引き抜く。
④ふたを閉める。

お願い
●“SD カードに書き込み中” 表示中や検知ランプ点滅中は絶対にふたを開けたり、SD カードを取り出したりしないでください。SD カードが使えなくなることがあります。

●SD カードを挿入して、ふたを閉めると検知ランプが点灯します。
●SD モードになっているときは、曲数・総再生時間が表示されます。

押す
再生が始まります。

●タイトルが入力されていないと“トラック 001”などと表示されます。（“001”は先頭からの順番を表します）

●すでに SD カードが入っているときは、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

■ 録音モードの表示について
再生時には、表示部に録音されたモードが表示されます。
●高音質モードで録音した曲のとき：“XP”
●標準モードで録音した曲のとき　：“SP”
●長時間モードで録音した曲のとき：“LP”
本機以外の機器で録音された曲の場合、表示されないことがあります。

SD に録るには（☞ 34 ページ）

本体　リモコン

 押す　 押す

 押す　 押す

再開するには、もう一度押す

押す　押す

	本体	リモコン
■ 早送り / 早戻しする（サーチ）	（操作できません）	再生中/一時停止中 ◄◄ ►► 聞きたい位置まで押したままにする
■ 残り時間やデータ形式などを表示する	（操作できません）	表示切替 押す 押すたびに内容が切り換わります。

●データ形式は、形式（AAC/WMA/MP3）とビットレートが表示されます。

SD のプレイリストを聞く

SD に入っている曲は、プレイリスト（曲のまとまり）ごとの再生ができます。プレイリストには、「アルバムプレイリスト」や「アーティストプレイリスト」、好みの曲を集めた「ユーザープレイリスト」などがあります。（☞ 右記）

準 備

① 電源を入れる。
② SD カードを入れる。
③ “SD” に切り換える。

■ 一つ前の画面に戻る ➡

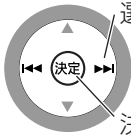
お知らせ

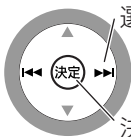
- 多数のプレイリストが記録された SD では、読み込みに時間がかかることがあります。
- SD のプレイリストごとの最大曲数は 99 曲です。
- 50 音順は、読みの情報に基づいて並んでいます。
  漢字を含むタイトルなどが、本来の読み通りになっていないときは、読みを訂正してください。（☞ 54 ページ）

プレイリストの種類

SD　選曲メニュー
アーティストプレイリスト

プレイリストを再生する

1 ① **押す**

② **プレイリストの種類を選び、決定する**

例）ユーザープレイリストの場合

SD　選曲メニュー
ユーザープレイリスト

50 音順で探して聞く

50 音検索

全てのプレイリストや曲名が 50 音順に並んでいるので、プレイリストや曲を探すときに便利です。

1 ① **押す**

② 選び／決定 **“50 音検索” を選び、決定する**

SD　選曲メニュー
50音検索

アルバムプレイリスト
アルバム別に曲が集められているプレイリストです。

ユーザープレイリスト
録音後に、ご自分で作ったプレイリストが集められています。(☞ 46ページ「ユーザープレイリストを作成する」)

全曲
全ての曲が録音した順に集められています。
プレイリスト（左記）がいずれも選択されていない場合は、「全曲」が選択されます。

アーティストプレイリスト
アーティスト別に曲が集められているプレイリストです。

全てのプレイリスト
全てのプレイリストが録音した順に集められています。

50 音検索
全てのプレイリストと全ての曲が 50 音順に集められています。

2

プレイリストを選び、決定する

SD ユーザープレイリスト
コノハナサクヤ
東京style
レオン

3

曲を選び、決定する

選んだ曲から順にプレイリスト内の曲を再生します。

プレイリストから探す

2

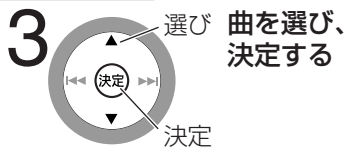
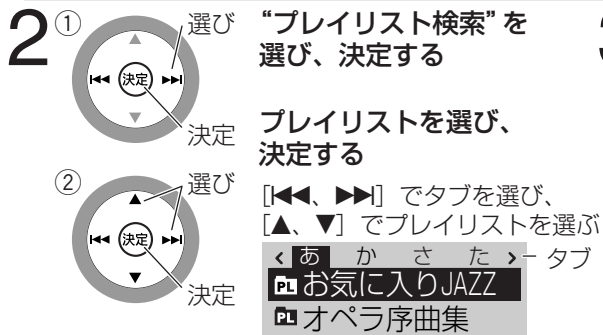
①
選び
決定
“プレイリスト検索” を選び、決定する

プレイリストを選び、決定する

②
選び
決定
[|◀◀、▶▶|] でタブを選び、
[▲、▼] でプレイリストを選ぶ

‹ あ　か　さ　た › ― タブ
お気に入りJAZZ
オペラ序曲集

3

選び
決定
曲を選び、決定する

●プレイリスト内の曲は録音した順に並んでいます。
●選んだ曲から順に SD の全曲を再生します。

曲から探す

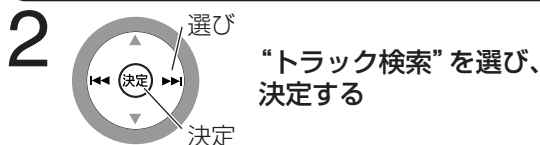
2

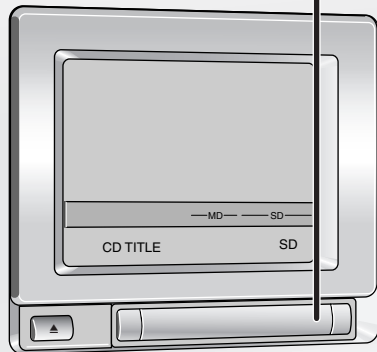
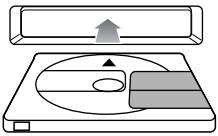
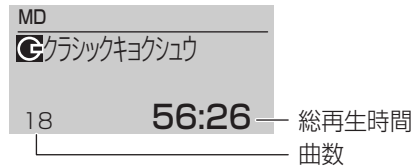
“トラック検索” を選び、決定する

3

選び
決定

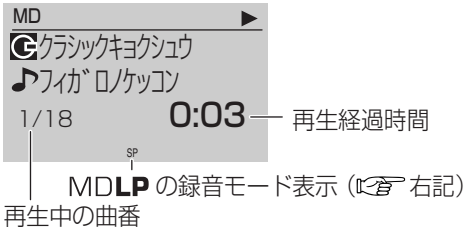
曲を選び、決定する
[|◀◀、▶▶|] でタブを選び、
[▲、▼] で曲を選ぶ

― タブ

●選んだ曲から順に SD の全曲を再生します。

MD を聞く

1
MD を入れる
2
再生する
電源
音量を調節する
本体
小さく
大きく
回す
リモコン
大きく
小さく
押す
音量 11
0
(最小)
50
(最大)
■ 停止する
■ 一時停止する
■ 曲を飛ばす
(スキップ)
■グループを
飛ばす
(グループスキップ)
CD TITLE
CD▸SD･MD
HI-SPEED AUTO REC

MD を入れる
（電源が入る）

●MD モードになっているときは、曲数・総再生時間が表示されます。

押す
再生が始まります。

●すでに MD が入っているときは、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

MD ▶
クラシックキョクシュウ
フィガ゛ロノケッコン
1/18　0:03 ― 再生経過時間
SP
MD**LP** の録音モード表示（☞ 右記）
再生中の曲番

●タイトルが入力されていないと“トラック 001”などと表示されます。（“001”は先頭からの順番を表します）

■ MD**LP**（長時間ステレオ録音/再生）について

MD**LP** は音声圧縮技術によって長時間（2 倍または 4 倍）ステレオ録音、再生できる方式です。
録音したときのモード（SP/LP2/LP4）に従って再生します。
再生時には、表示部に録音されたモードが表示されます。
● 標準時間録音（ステレオ）した曲のとき：“SP”
● 2 倍長時間録音（ステレオ）した曲のとき：“LP2”
● 4 倍長時間録音（ステレオ）した曲のとき：“LP4”

MD に録るには（☞ 36 ページ）

本体		リモコン	
■	押す	■	押す
MD ▶/II	押す	MD ▶/II	押す

再開するには、もう一度押す

押す

押す

（操作できません）　⊖　⊖　押す

	本体	リモコン
■ 早送り / 早戻しする（サーチ）	（操作できません）	再生中/一時停止中 ⏪ ⏩ 聞きたい位置まで押したままにする
■ MD を取り出す	⏏ 押す	（操作できません）
■ 残り時間などを表示する	（操作できません）	表示切替 押す 押すたびに内容が切り換わります。

聞く

MDを聞く

CD/SD/MD のいろいろな聞きかた

準 備

① 電源を入れる。
② CD/SD カード/MD を入れる。
③ "CD"/"SD"/"MD"に切り換える。

● CD のとき

(CD を選ぶ場合)

● SD のとき

● MD のとき

好きな曲から聞く

ダイレクトプレイ

CD SD MD

押して曲を選ぶ

選んだ曲から順に再生が始まります。

グループごとに聞く

1 グループプレイ

MD

あらかじめ曲をグループにまとめてください。
(☞ 48 ページ)

1 停止中に**押して"1 グループ"を選ぶ**

押すたびに
1 グループ → ランダム
↑ ↓
再生モードオフ

"GRP" が表示されます。

タイトルから曲を探して聞く

CD MD

Gracenote データベースで情報を取得した CD や、MD のタイトルを選曲リストから探して再生することができます。CD では、トレイごとにディスクタイトルも表示されるので便利です。

Gracenote データベースについて
(☞ 9 ページ)
MD のタイトル入力
(☞ 56 ページ)

1 停止中に**押す**

例) CD

CD ディスク選択
1 2 3 4 5
オペラ序曲集

曲番（10 以上）の選びかた

■ 10 以上のとき（例：24）

≧10 → 2 → 4

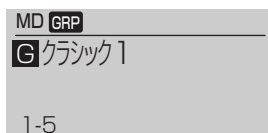
■ 100 以上のとき（例: 235）

≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5

(お知らせ)
- プログラム/ランダム設定中（☞ 24、26 ページ）は、ダイレクトプレイできません。各設定を解除してください。

2

押してグループを選ぶ

MD GRP
G クラシック 1
1-5

3

押す

再生が始まります。

■ 途中で止める

■ 解除する

停止中に
数回押して“再生モードオフ”を選ぶ。

■ グループを飛ばす
（グループスキップ）

2

CD の場合

CD を選び、決定する

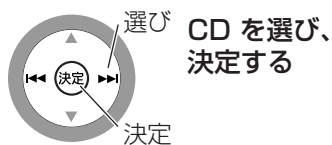
MD の場合

（グループがあるときのみ）

グループを選び、決定する

- 全てのトラックタイトルの中から曲を選ぶ場合は“トラック選択”を選ぶ
- グループがないときは、手順 **3** へ

3

曲を選び、決定する

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 1 つ前の表示に戻る

■ 途中で止める

(お知らせ)
- プログラム/ランダム設定中（☞ 24、26 ページ）は、選曲リストを表示させることができません。
- 表示される文字数は 1 タイトルにつき CD は最大 32 文字、MD は 100 文字です。

準 備

① 電源を入れる。
② CD / SD カード/MD を入れる。
③ “CD”/“SD” / “MD”に切り換える。

● CD のとき

● SD のとき

● MD のとき

選曲リストから好きな曲を選んで聞く

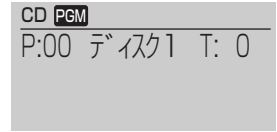
プログラムプレイ

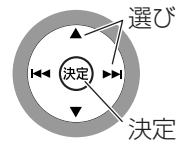
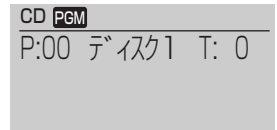
CD **SD** **MD**

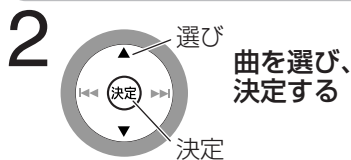
好みの曲を選んで、好きな順に聞くことができます。
1 曲から、最大 24 曲まで予約できます。

1 ① プログラム 停止中に **押す**

例）CD

CD PGM
P:00 ディスク1 T: 0

②

押す

CD/プレイリストの種類(SD)/グループ(MD)を選び、決定する

曲番号で好きな曲を選んで聞く

プログラムプレイ

CD **SD** **MD**

好みの曲を選んで、好きな順に聞くことができます。
1 曲から、最大 24 曲まで予約できます。

1 プログラム 停止中に **押す**

例）CD

CD PGM
P:00 ディスク1 T: 0

CD の場合

2

曲を選び、決定する

●続けて予約するときは、手順 1-②、2 をくり返す。（最大 24 曲）

3 CD ►/II **押す**

予約順に再生が始まります。

SD の場合

2

① プレイリストを選び、決定する
② 曲を選び、決定する

●続けて予約するときは、手順 1-②、2 をくり返す。（最大 24 曲）

3 SD ►/II **押す**

予約順に再生が始まります。

MD の場合

2 選び **曲を選び、決定する** 決定

●続けて予約するときは、手順 1-②、2 をくり返す。（最大 24 曲）

3 **押す**

予約順に再生が始まります。

CD の場合

2 ① ディスク **押す**

10 秒以内

1-2-3-4-5 **押して CD を選ぶ**

② 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ≧10 **押して曲を選ぶ**

10 以上の選びかた（☞ 右下）

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）

3 **押す**

予約順に再生が始まります。

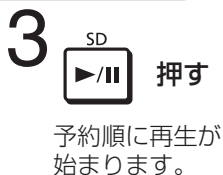
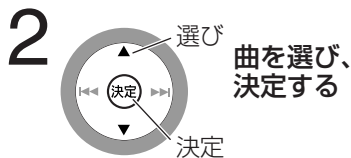
SD/MD の場合

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ≧10 **押して曲を選ぶ**

10 以上の選びかた（☞ 右記）

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）

3 **押す**

予約順に再生が始まります。

■ **停止する**

➡ 再生中に

（予約内容は保持）

■ **予約を取り消す**

➡ 停止中に

（“プログラム解除しました”が表示）

■ **予約内容を確認する**

➡ 停止中に

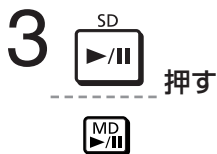
■ **予約を追加する**

➡ 停止中に手順 1-②、2 を行う。

■ **通常の再生に戻す**

➡ 停止中に プログラム

“PGM” を消す
（予約内容は保持）

プログラムプレイに戻るには［プログラム］を押し、手順 3 を行う。

お知らせ

●CD のプログラムプレイの合計再生時間は表示されません。
●電源を切ったり、音源を切り換えても予約内容は保持されます。
●CD または SD カード、MD を取り出すと、予約内容は取り消されます。
●予約曲を選んで取り消すことはできません。
●プログラムプレイ中のサーチは、MD の場合、予約順に行われ、CD/SD の場合、再生中の曲の中だけで行われます。

曲番（10 以上）の選びかた

■ 10 以上のとき（例：24）

≧10 → 2 → 4

■ 100 以上のとき（例：235）

≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5

CD/SD/MD のいろいろな聞きかた (つづき)

準 備

① 電源を入れる。
② CD / SD カード/MD を入れる。
③ "CD"/ "SD" / "MD"に切り換える。

● CD のとき

(CD を選ぶ場合)

● SD のとき

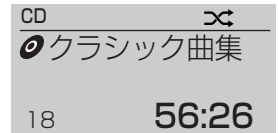
● MD のとき

CD を順不同で聞く

ランダムプレイ

CD

1 停止中に **押して**

"1 ディスクランダム" または "全ディスクランダム" を選ぶ

" ⤨ " が表示されます。

SD を順不同で聞く

ランダムプレイ

SD

1 再生モード 停止中に **押して "ランダム" を選ぶ**

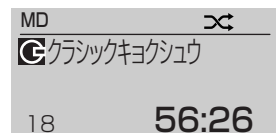
" ⤨ " が表示されます。

MD を順不同で聞く

ランダムプレイ

MD

1 再生モード 停止中に **押して "ランダム" を選ぶ**

" ⤨ " が表示されます。

くり返し聞く

リピートプレイ

CD **SD** **MD**

リピートプレイは、下記の再生方法と組み合わせることができます。

● 通常の再生
(☞ 14、16、20 ページ)

● グループごとに聞く (1 グループプレイ)
(☞ 22 ページ)

● 好きな曲を 1 曲選んで聞く (プログラムプレイ)
(☞ 24 ページ)

● 好きな曲を数曲選んで聞く (プログラムプレイ)
(☞ 24 ページ)

● 順不同で聞く (ランダムプレイ)
(☞ 上記)

押すたびに
全ディスクランダム → 1 ディスク
↑　　　　　　　　↓
1 ディスクランダム ← 全ディスク

1 ディスクランダム：
1 枚の CD をランダム再生するとき
全ディスクランダム：
すべての CD をランダム再生するとき

2 CD ►/II **押す**

順不同に再生が
始まります。

■ 解除する

➡ 再生モード 停止中に数回押して、下記モードを選ぶ。

● **CD の場合**
“1 ディスク”または
“全ディスク”
● **SD/MD の場合**
“再生モードオフ”

押すたびに
ランダム ←→ 再生モードオフ

2 SD ►/II **押す**

順不同に再生が
始まります。

お知らせ
● ランダムプレイ中は、再生済みの曲へスキップできません。
● ランダムプレイ中のサーチは、再生している曲の中だけで行われます。

押すたびに
ランダム → 再生モードオフ
↑　　　　　　　↓
1 グループ（グループ編集している
MD のみ）

2 **押す**

順不同に再生が
始まります。

リピート **押して**
“全曲リピート”を選ぶ

例）CD

CD ⮌ ▶
クラシック曲集
♪フィガロの結婚
1/18　0:03

“ ⮌ ”が表示されます。

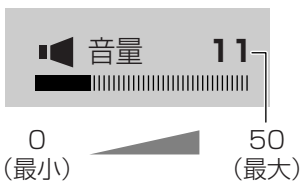
押すたびに
全曲リピート
↑↓
リピート解除

■ 解除する

➡ リピート 押して
“リピート解除”
を選ぶ。

● 電源を切っても解除されます。

お知らせ
● SD はプレイリスト内でのリピート再生になります。

ラジオを聞く

(お知らせ)

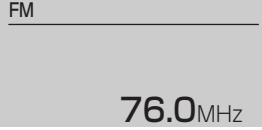
● オートチューニング中、周囲に妨害電波があると、放送を受信せずに周波数が止まることがあります。

ラジオを聞くには
FM 簡易型アンテナ/AM ループアンテナを必ず接続してください。（☞ 6、7 ページ）
接続しないと放送を受信できません。

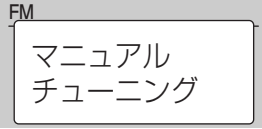
押して “FM” または “AM” を選ぶ

（電源が入る）

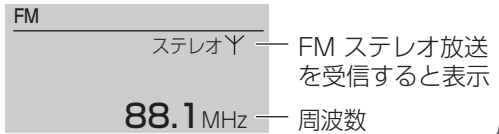
押すたびに
FM → AM → AUX

FM
76.0MHz

押して “マニュアルチューニング” を選ぶ

押すたびに
マニュアルチューニング
↑↓
プリセットチューニング

FM
マニュアル
チューニング

マニュアルチューニング：
放送局を手動で合わせるとき
プリセットチューニング：
登録した放送局をチャンネルで合わせるとき（☞ 30 ページ）

押して 周波数を合わせる

例）FM

FM
ステレオ — FM ステレオ放送を受信すると表示
88.1MHz — 周波数

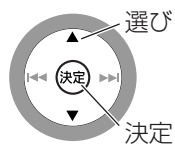
リモコン

① 周波数が動き始めるまで **押したままにして**
② 動き始めたら **指を離す**

放送を受信すると止まります。
好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返します。

① **押す**

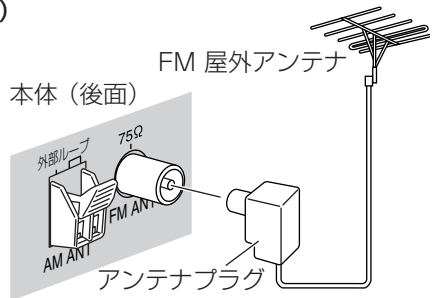
選び
決定

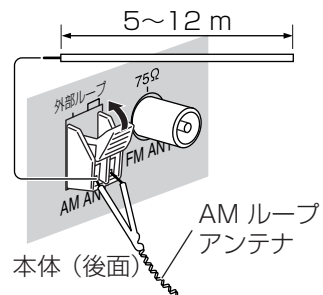
② **“音声モード” を選び、決定する**
③ **“モノラル” を選び、決定する**
④ **［機能選択］を押す**

● ステレオに戻すときは、手順③で “オート(ステレオ)” を選んでください。
（通常は “オート(ステレオ)” にします）

■ FM/AM 放送がうまく受信できない場合

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところやノイズが入るときには、屋外アンテナなどの設置をおすすめします。

FM（テレビアンテナの利用）

付属の FM 簡易型アンテナは取りはずします。
アンテナ線（同軸ケーブル）をアンテナプラグ（市販）に取り付けて、後面に接続します。

AM（市販のコードの利用）

付属の AM ループアンテナは取りはずさないで、いっしょにつないでおきます。
窓際などに、水平に設置します。

放送局を記憶させて聞く

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聞くことができます。(FM/AM 各 15 局まで)

準 備

① 電源を入れる。
② "FM"または "AM"に切り換える。

記憶させる

好みの放送局をチャンネルに記憶させる

マニュアルメモリー

エリアバンク（☞ 下記）で記憶させたチャンネルに上書きすることもできます。

1 ラジオ受信中に
再生モード
押して"マニュアルチューニング"を選ぶ

押すたびに
マニュアルチューニング
↑↓
プリセットチューニング

4 選び **"プリセット登録"を選び、決定する**
決定

お住まいの地域の放送局を記憶させる

エリアバンク

エリアバンクを設定するだけで、その地域で受信できる主な FM、AM の放送局を一度に記憶できます。

1 ラジオ受信中に
押す

機能選択画面になります。

聞く

記憶させた放送局を聞く

プリセットチューニング

1 ラジオ受信中に
再生モード
押して"プリセットチューニング"を選ぶ

押すたびに
マニュアルチューニング
↑↓
プリセットチューニング

機能選択一覧

・プリセット登録
・プリセット消去
・エリアバンク
・音声モード（FM のみ）

2

押して
登録したい
周波数に
合わせる

3

押す

機能選択画面に
なります。

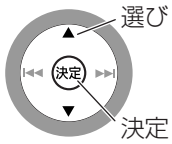
■ 一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

■ 途中で解除する

➡ ■

5

選び
決定
チャンネルを選び、
決定する

選んだチャンネルに受信中の放送局が記憶されます。

6

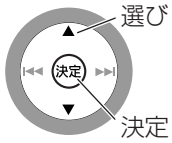
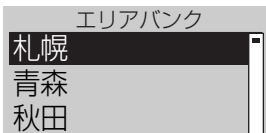
押す

元の画面に戻ります。

■ 登録を消去する

① [機能選択] を押す
② "プリセット消去" を選び、決定する
③ 消去したいチャンネルを選び、決定する
④ [機能選択] を押す

2

選び
決定
"エリアバンク"を選び、
決定する

エリアを選び、決定する

放送局が各チャンネルに記憶されます。

3

押す

元の画面に戻ります。

■ 一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

■ 途中で解除する

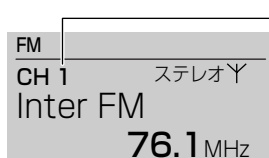
➡ ■

2

押して
チャンネルを選ぶ

FM
CH 1 ステレオ
Inter FM
76.1MHz
チャンネル

選んだチャンネルの放送局を受信します。

● 登録のないチャンネルはスキップされます。

(お知らせ)

● エリアバンクで記憶されたチャンネルを選ぶと、放送局名も表示されます。
● 数字ボタンでチャンネルを選ぶこともできます。

10 以上の選びかた

■ 例：12

≧10 → 1 → 2

聞く

放送局を記憶させて聞く

録音するまえに

■ いろいろな録音ができます

CD から	SD またはMD へ 高速録音	SD またはMD へ 通常速録音	参照 ページ
5CD 連続イッキ録り （すべてのCD からSDとMD へ録音）	○	×	38 ページ
全ディスク録音	○	○	35、37 ページ
1ディスク録音	○	○	35、37 ページ
好きな曲を選んで録音（プログラム録音）	×	○	42 ページ

高速録音について

録音速度について

CD から SD へ最大 8 倍速、CD から MD へ最大 7 倍速で録音します。

74 分の CD なら、SD へ約 12 分、MD へ約 13 分で録音が完了します。

●CD-RW から録音すると、2 倍速になります。

●ディスクや条件によっては、最大倍速にならない場合や、高速録音できない場合があります。
高速録音できない場合は、通常速の録音を行ってください。

高速録音の制限について

本機は、著作権保護を目的としたコピー管理システムを採用しているため、以下の制限があります。

録音終了から約 74 分経過しないと、同じ CD を高速録音できません。

●録音を途中で止めたときでも、続けて同じ CD は高速録音できません。（通常速の録音はできます。）

一度に録音できるのは 24 枚までです。

●約 74 分以内にそれぞれ異なる 24 枚の CD は高速録音できますが、25 枚目の高速録音はできません。
さらに高速録音しようとして "あと ○○ 分お待ちください"（○○は数字）が表示されたときは、○○分待ってから高速録音してください。

CD から SD カードへの高速録音時のお願い

●高速録音するときは、当社製 SD カードのご使用をおすすめします。

高速録音では
録音終了から
約74分経過しないと、
同じCD を高速録音
できないのね

（お知らせ）

●高速録音は、常に最大倍速になるわけではありません。
（CD の内周と外周では速度に差異が生じるため。）

●高速録音時に音声は聞こえません。

SD カードへの録音時のお願い

SD カードを保護するために

●SD カードへの録音中に SD 挿入部のふたを開けないでください。ふたを開けると、現在行っている動作が停止し、正しく録音できません。

CD、MD や Bluetooth などからの録音時に誤ってふたを開けてしまったときは

- 録音が停止します。SD カードを入れ直し、今回録音した内容を確認してください。正しく録音されていない場合は、録音内容を削除し、もう一度録音してください。
- CD の高速録音時には、録音が停止したあと、約 74 分経過しないと同じ CD を高速録音できません。ただし、通常速録音はできます。

ラジオからの録音時に誤ってふたを開けてしまったときは

- 録音が停止します。

好みや目的に合った録音モードを選ぶ

録音モードによって、録音時間や音質が異なります。

SD の録音モードは3種類！

SD にいい音で録りたい！

XP モード（高音質モード）

標準で録る

SP モード（標準モード）

曲をたくさん録りたい！

LP モード（長時間モード）

●録音モードと録音可能時間

カード容量＼録音モード	XP (128 kbps)	SP (96 kbps)	LP (64 kbps)
32 MB	約31分	約41分	約 1時間 2分
64 MB	約 1時間 4分	約 1時間25分	約 2時間 8分
128 MB	約 2時間10分	約 2時間53分	約 4時間20分
256 MB	約 4時間14分	約 5時間38分	約 8時間28分
512 MB	約 8時間23分	約11時間11分	約16時間47分
1 GB	約16時間47分	約22時間23分	約33時間34分
2 GB	約34時間 8分	約45時間31分	約68時間17分
4 GB	約66時間29分	約88時間39分	約132時間59分

※SD に録音できる曲数は 999 曲までです。

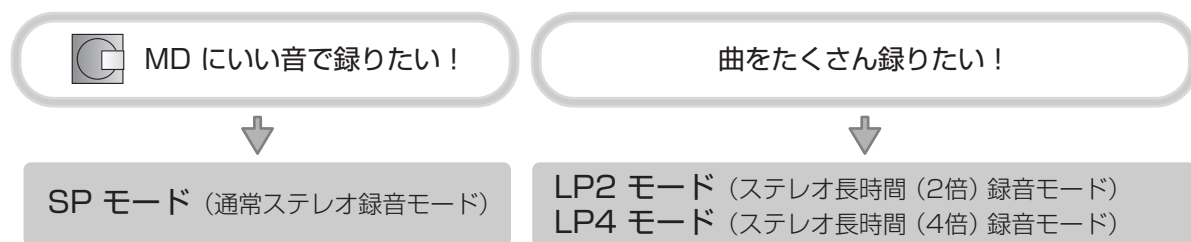
●本機では、8 MB ～ 4 GB までの SD カードが使用できます。

MD の録音モードは3種類！

MD にいい音で録りたい！

SP モード（通常ステレオ録音モード）

曲をたくさん録りたい！

LP2 モード（ステレオ長時間（2倍）録音モード）
LP4 モード（ステレオ長時間（4倍）録音モード）

●録音モードと録音可能時間

ディスクの種類＼録音モード	SP	LP2	LP4
74分のMD	74分	148分	296分
80分のMD	80分	160分	320分

タイトル情報について

タイトル情報を取得した CD から SD/MD への録音や、タイトルの付いている SD から MD（MD から SD）へ録音した場合、タイトルの情報も記録されます。

●MD には、読みがな（半角文字）の情報のみ記録されます。MD で入力できない文字（記号）は、空白に変換されます。（☞ 53 ページ）

CD を SD に録る （高速録音）

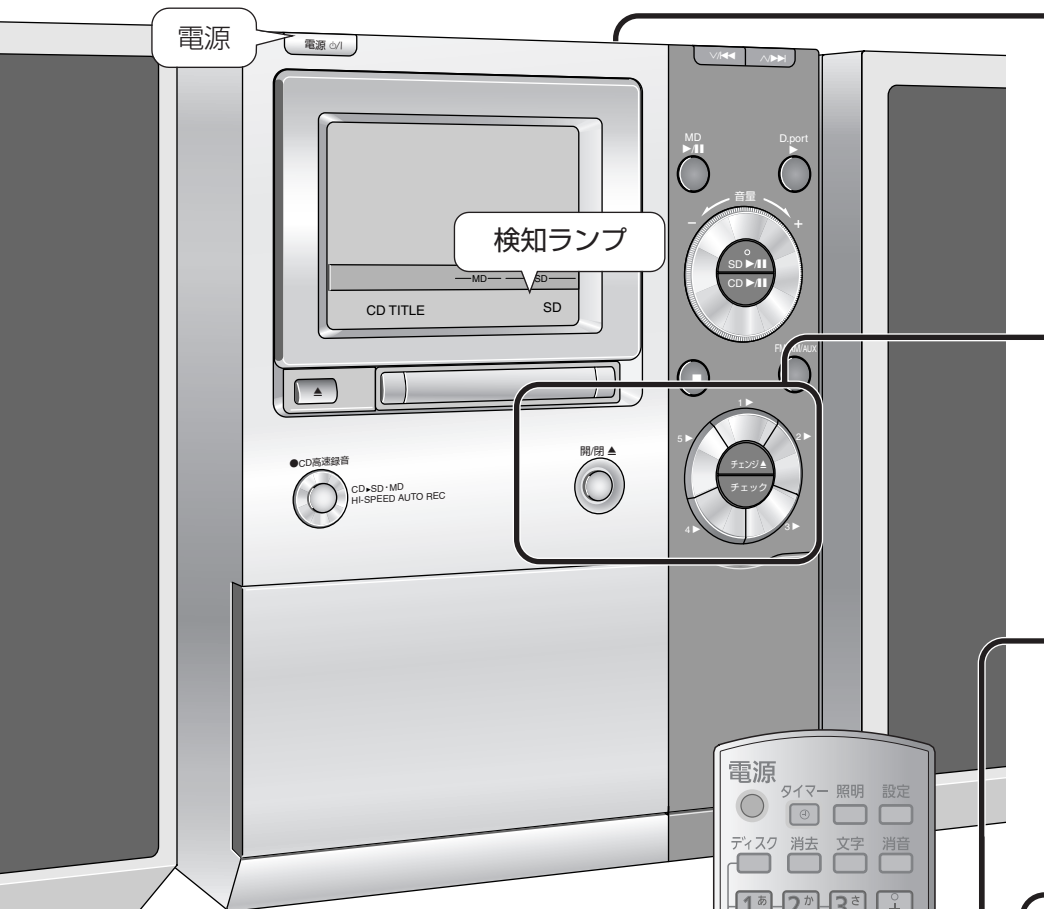
● 高速録音すると、アルバムプレイリストとアーティストプレイリストが自動で作成されます。（☞ 18 ページ「SD のプレイリストを聞く」）
● 高速録音についてくわしくは、32 ページをご参照ください。

1
SD カードを入れる

2
CD を入れる

3
録音モードを選ぶ
（XP/SP/LP）

4
録音方法を選ぶ
（1 枚またはすべて）

5
録音する

SD 録音モード

SD への録音モードは下記の 3 種類があります。お好みのモードを選んでください。
（☞ 33 ページ「好みや目的に合った録音モードを選ぶ」）

- XP モード（高音質モード）
- SP モード（標準モード）
- LP モード（長時間モード）

● **利用可能な SD カード**
8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB 、4 GB まで
くわしくは
http://panasonic.jp/support/audio/ で確認してください。

お知らせ

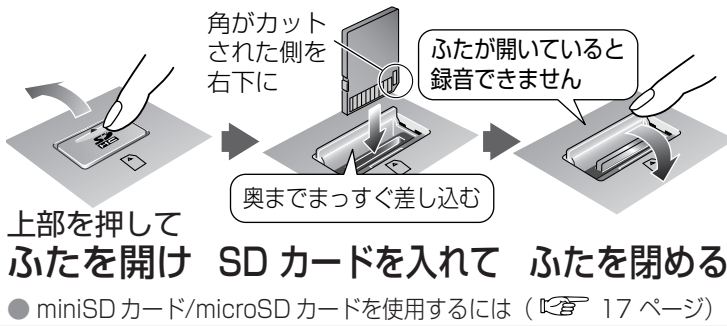
● オムニバス CD の場合、アーティストタイトルは「Various Artist」などになることがあります。
● タイトルを取得して（☞ 9 ページ）録音する場合に、CD タイトルの読みだけが取得できないとき、録音中のアルバムタイトルの前に " ✎ " が表示されます。この場合は手動でタイトル（読み）を入力してください。（☞ 52 ページ）

■ 停止する ➡

■ SD の残り時間を確認する ➡

本機では、8 MB ～ 4 GB までの SD カードが使用できます。
お使いになるまえに、76 ページ「SD について」をお読みください。

上部を押して
ふたを開け　SD カードを入れて　ふたを閉める

● miniSD カード/microSD カードを使用するには（☞ 17 ページ）

お願い

録音中は絶対に SD 挿入部のふたを開けないでください。
- 録音が停止し、正常に録音できません。
- 録音が終わっても、"SD カードに書き込み中" 表示中や検知ランプの点滅中は、絶対に SD 挿入部のふたを開けたり、SD カードを取り出したりしないでください。SD カードが使えなくなることがあります。

[1▶] ～ [5▶] を押して好みのトレイを選び
(電源が入る)

押してトレイを開けて CD を入れる
(閉めるには、もう 1 度押す)
トレイを閉じると、Gracenote データベース（☞ 9 ページ）で、CD タイトルを自動検索します。
- **タイトル候補が複数見つかった場合は、取得したい情報を選んでください。**

押して

"SD 録音モード" を選び、決定する

録音モードを選び、決定する

（☞ 左ページ「SD 録音モード」）

再生モード

停止中に
押して "1 ディスク" または "全ディスク" を選ぶ

押すたびに
1 ディスク → **全ディスク**
↑　　　↓
全ディスクランダム※ ← 1 ディスクランダム※
※ランダム録音はできません。

1 ディスク：
1 枚の CD を録音するとき
(1 ディスク録音)
全ディスク：
複数の CD を連続録音するとき
(全ディスク録音)

高速録音のとき

CD高速録音 ＋ SD ●/❚❚

[CD 高速録音] を押したまま [●/❚❚ SD] を押す

例）高速録音

CD ● SD高速録音
オペラ序曲集
♪カルメン
1/18 0:03

通常速録音のとき

SD ●/❚❚

押す
選んだ CD の 1 曲目から録音が始まります。
(CD の再生が終わると、SD も自動停止)
- 通常速録音の場合、プレイリストは自動作成されません。

お願い
- **"あと ○○ 分お待ちください" (○○は数字) が表示されたときは**（☞ 32 ページ）
  ○○分 (○○は数字) 待ってから高速録音するか、通常速の録音を行ってください。

押す　（"SD カードに書き込み中" が点滅後完了）

表示切替　数回押す　各録音モードによって残り時間も変わります。

お知らせ
- 本機で SD に録音した場合は、AAC で記録されます。（☞ 12 ページ）
- 録音中は一時停止できません。

録る
CD を SD に録る

CD を MD に録る （高速録音）

● 高速録音について詳しくは、32 ページをご参照ください。

準　備

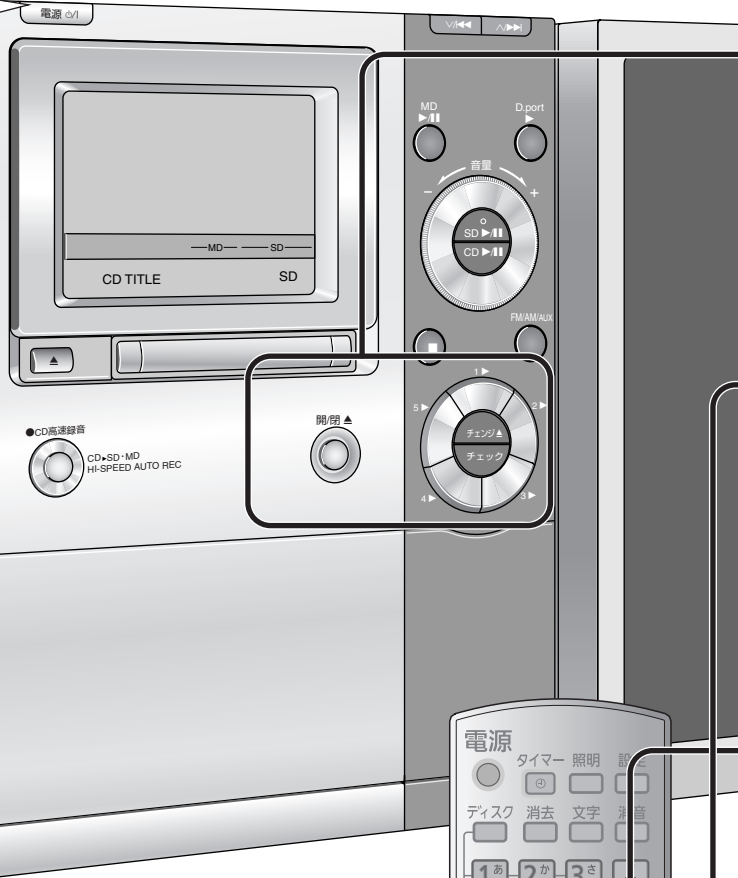
1
CD を入れる

2
録音モードを選ぶ
(SP/LP2/LP4)

3
録音方法を選ぶ
（1 枚またはすべて）

4
録音する

■ 停止する ➡

■ MD の残り時間を確認する ➡

MD 録音モード

MD への録音モードは下記の 3 種類があります。（☞ 33 ページ「好みや目的に合った録音モードを選ぶ」）

● SP モード　● LP2 モード　● LP4 モード

■ MD**LP**（長時間ステレオ録音/再生）について

● 本機で LP2 または LP4 モードで録音した曲は、MD**LP** に対応していない機器では再生できません。

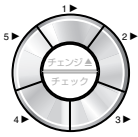
● LP4 モードは、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音されます。
音質を重視する録音を行うときは、SP モードまたは LP2 モードをおすすめします。

● カーオーディオが MD**LP** に対応していないときは SP モードで録音してください。

（お知らせ）

● タイトルを取得して（☞ 9 ページ）録音する場合に、CD タイトルの読みだけが取得できないとき、録音中のアルバムタイトルの前に“ ”が表示されます。この場合は手動でタイトルを入力してください。（☞ 52 ページ）

お使いになるまえに、78 ページ「MD について」をお読みください。

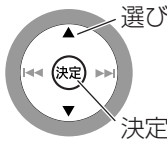
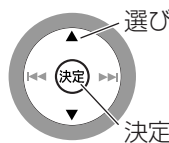
録音用 MD を入れる。（☞ 21 ページ）
（“MD” を選んでいるとき、何も録音されていない MD を入れると、“ディスクに曲がありません” と表示されます。）

[1▶] ～ [5▶] を押して好みのトレイを選び

（電源が入る）

押してトレイを開けて CD を入れる

（閉めるには、もう 1 度押す）
トレイを閉じると、Gracenote データベース（☞ 9 ページ）で、CD タイトルを自動検索します。

● **タイトル候補が複数見つかった場合は、取得したい情報を選んでください。**

押して

“MD 録音モード” を選び、決定する

録音モードを選び、決定する

（☞ 左ページ「MD 録音モード」）

停止中に

押して “1 ディスク” または “全ディスク” を選ぶ

押すたびに
1 ディスク → **全ディスク**
↑　↓
全ディスクランダム※ ← 1 ディスクランダム※
※ランダム録音はできません。

1 ディスク：
1 枚の CD を録音するとき（1 ディスク録音）
全ディスク：
複数の CD を連続録音するとき
（全ディスク録音）

高速録音のとき

[CD 高速録音] を押したまま [●/❚❚ MD] を押す

例）高速録音

CD ● MD高速録音
オペラ序曲集
♪カルメン
1/18 0:03

通常速録音のとき

押す

選んだ CD の 1 曲目から録音が始まります。
（CD の再生が終わると、MD も自動停止）

お願い

● **“あと ○○ 分お待ちください”（○○は数字）が表示されたときは**（☞ 32 ページ）
○○分（○○は数字）待ってから高速録音するか、通常速の録音を行ってください。

■ 押す　（“書き込み中” が点滅後完了）

お知らせ

● 録音中は一時停止できません。

表示切替 数回押す

各録音モードによって残り時間も変わります。

録る

CDをMDに録る

5CD 連続イッキ録り （高速録音）

準 備

① 電源を入れる。
② CD を入れる。

● CD 高速録音

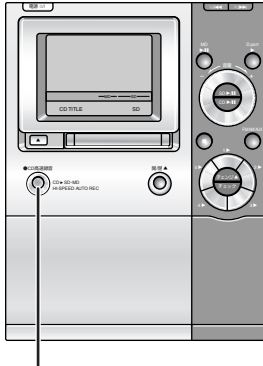
高速録音

5CD 連続イッキ録り

CD → SD → MD

CD → SD

CD → MD

すべての CD を 1 番目のトレイから順に、SD および MD へ連続で高速録音します。

高速録音について詳しくは 32 ページを参照してください。

1 SD カード/MD を入れる

● SD と MD に録る場合
SD カードと MD を入れる。

● SD だけに録る場合
SD カードを入れ、MD は取り出しておく。

● MD だけに録る場合
MD を入れ、SD カードは取り出しておく。

3 “CD”に切り換える

2 録音モードを選ぶ

- SD の場合（☞ 34 ページ）
- MD の場合（☞ 36 ページ）

4 停止中に押す

● CD 高速録音

すべての CD の情報を確認後、SD（MD だけに録る場合は MD）への録音が始まります。

CD ● SD録音 ･MD
オペラ序曲集
♪カルメン
1/18 0:03

- SD と MD に録る場合、SD への録音が終了したあと、すべての CD の情報を確認してから、MD への録音が始まります。

“あと ○○ 分お待ちください”（○○は数字）が表示された場合は○○分（○○は数字）待ってからイッキ録りしてください。（☞ 32 ページ）

- Gracenote データベースのタイトル情報の候補が複数あるときは、取得したい情報を選んでください。
  全ての CD のタイトル情報を確定しないと、録音できません。
- **途中の曲までしか録音できない場合、録音できる範囲が約 6 秒間表示されます。**
  例）“DISC 5 TRACK 10　マデロクオンカノウ” という表示は、5 枚目の CD の 10 曲目まで録音できることを表しています。
  表示中に、[■（停止）] を押すとイッキ録りを解除できます。
  録音モードを選び直すことで全曲録音できる場合があります。
- “REC RETRY” と表示したら
  ディスク情報をうまく読みとれなかったので、自動的に録音し直しています。表示中はボタン操作をしないでください。

■ 停止する

■ SD/MD の残り時間を確認する

表示切替 数回押す

お知らせ

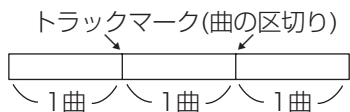
- イッキ録り時はプログラムやランダムプレイは解除されます。
- Gracenote データベース（☞ 9 ページ）でタイトル情報を取得した CD を録音すると、SD や MD にタイトル情報もコピーされます。
- CD ごとに 1 つのプレイリスト（SD）またはグループ（MD）として録音されます。（UTOC エリアに空きがないときはグループになりません。）
- SD への録音が正常に行われたときだけ MD への録音が始まります。

SD に録る/MD に録る

準 備

① 電源を入れる。
② SD カード/MD を入れる。
③ 録音モードを選ぶ。
- SD の場合（☞ 34 ページ）
- MD の場合（☞ 36 ページ）

SD や MD の好みの位置にトラックマークを付けるには

ラジオからの録音時に付けることができます。

録音中に
好みの位置で押す

"トラックがマークされました" と表示され、その位置にトラックマークが付きます。
SD では曲と曲をつないでトラックマークを消すことはできません。

MD/ラジオを SD に録る

MD を SD に録る
MD → SD

1

"MD" に切り換える

ラジオを SD に録る
ラジオ→ SD

1 ラジオ放送を受信する
（☞ 28 ページ）

SD/ラジオを MD に録る

SD を MD に録る
SD → MD

1

"SD" に切り換える

ラジオを MD に録る
ラジオ→ MD

1 ラジオ放送を受信する
（☞ 28 ページ）

2 再生モード 押して
"1 グループ" または
"再生モードオフ" を選ぶ

押すたびに
ランダム → 再生モードオフ
↑ ↓
1 グループ（グループ編集している MD のみ）

3 押す

録音が始まります。

■ 停止する

➡

■ 一時停止する
（ラジオからの録音時のみ）

➡ SD ●/II "II SD 録音" 点滅

（再開するには、もう一度押す）
SD にトラックマークが付きます。

2 録音モード 押す

① "トラック分割" を選び、決定する
② 録音タイプを選び、決定する

マニュアル： 通常の録音タイプ オート（5 分）： 5 分おきにトラックマークが自動的に追加

●手動でトラックマークを付けるには（☞ 左下）

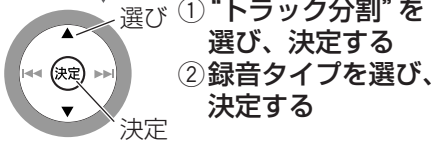
3 録音モード 押す

SD ●/II 押す

録音が始まります。

■ SD の残り時間を確認する

➡ 数回押す

(お知らせ)
●ランダムモードでは録音できません。ランダムモードを解除してください。（☞ 27 ページ）
●MD から録音した場合、トラックタイトルもコピーされます。（半角文字のみ）

録る

MD に録る
SD に録る

2 MD ●/II 押す

SD 内全曲の録音が始まります。

●録音したいプレイリストの停止中に押すと、プレイリスト内の全曲が録音されます。

■ 停止する

➡ ■

■ 一時停止する
（ラジオからの録音時のみ）

➡ MD ●/II "II MD 録音" 点滅

（再開するには、もう一度押す）
MD にトラックマークが付きます。

2 録音モード 押す

① "トラック分割" を選び、決定する
② 録音タイプを選び、決定する

マニュアル： 通常の録音タイプ オート（5 分）： 5 分おきにトラックマークが自動的に追加

●手動でトラックマークを付けるには（☞ 左記）

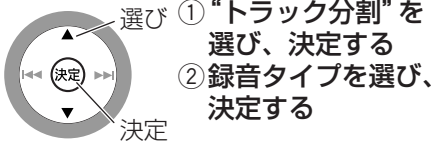
3 押す

 押す

録音が始まります。

■ MD の残り時間を確認する

➡ 表示切替 数回押す

(お知らせ)
●ランダムモードでは録音できません。ランダムモードを解除してください。（☞ 27 ページ）
●SD から録音した場合、トラックタイトルもコピーされます。（半角文字のみ）

好きな曲を選んで録る

準　備

① 電源を入れる。
② CD / SD カード/MD を入れる。
③ 録音モードを選ぶ。
● SD の場合（☞ 34 ページ）
● MD の場合（☞ 36 ページ）

CD の好きな曲を選んで SD/MD に録る

プログラム録音

CD → SD

CD → MD

1

①

“CD” に切り換える

②

プログラム 停止中に **押す**

3

SD に録る

SD ●/II **押す**

録音が始まります。

MD に録る

MD ●/II **押す**

録音が始まります。

2

選曲リストから選ぶ

①

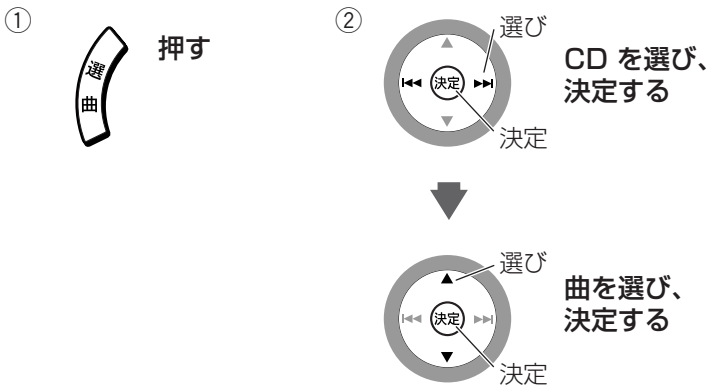
押す

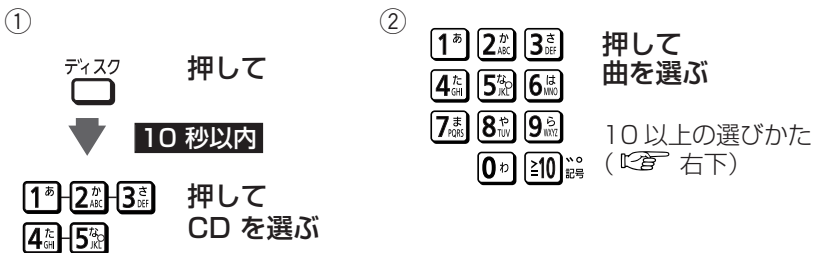
②

選び

CD を選び、決定する

決定

曲を選び、決定する

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）
●曲番を選んでも合計録音時間は表示されません。

曲番号で選ぶ

①

ディスク

押して

10 秒以内

押して CD を選ぶ

②

押して 曲を選ぶ

10 以上の選びかた
（☞ 右下）

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）
●曲番を選んでも合計録音時間は表示されません。

■ 停止する

➡ 録音中に

（予約内容は保持）

■ 予約を取り消す

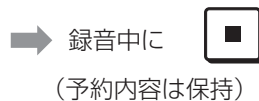
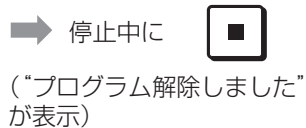
➡ 停止中に

（“プログラム解除しました” が表示）

■ 予約内容を確認する

➡ 停止中に

■ 曲の残り時間や SD/MD の録音可能残り時間を確認する

➡ 表示切替 数回押す

お知らせ

●電源を切ったり、音源を切り換えても予約内容は保持されます。
●CD を取り出すと、予約内容は取り消されます。
●予約曲を選んで取り消すことはできません。

曲番（10 以上）の選びかた

■ 10 以上のとき（例：24）

≧10 → 2 → 4

好きな曲を選んで録る（つづき）

準 備

① 電源を入れる。
② SD カード/MD を入れる。
③ 録音モードを選ぶ。
● SD の場合（☞ 34 ページ）
● MD の場合（☞ 36 ページ）

MD の好きな曲を選んで SD に録る

プログラム録音

MD → SD

MD のトラックタイトルもコピーされます。（半角文字のみ）

1

①

“MD” に切り換える

②

プログラム 停止中に**押す**

SD の好きな曲を選んで MD に録る

プログラム録音

SD → MD

SD のトラックタイトルもコピーされます。（半角文字のみ）

1

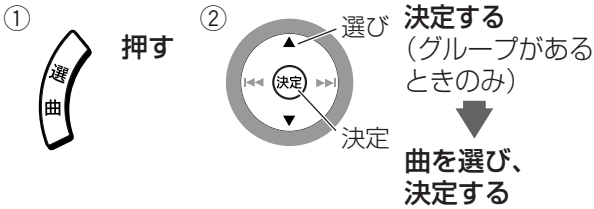
①

“SD” に切り換える

②

プログラム 停止中に**押す**

2

選曲リストから選ぶ

①
押す
②
グループを選び、決定する
（グループがあるときのみ）

曲を選び、決定する

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）

曲番号で選ぶ

押して曲を選ぶ

10 以上の選びかた（☞ 右下）

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）

3

SD ●/II **押す**

録音が始まります。

■ 停止する

➡ 録音中に
（予約内容は保持）

■ 予約を取り消す

➡ 停止中に ■
（"プログラム解除しました" が表示）

■ 予約内容を確認する

➡ 停止中に

■ 曲の残り時間やSD/MD の録音可能残り時間を確認する

➡ 表示切替 数回押す

2

選曲リストから選ぶ

①
押す
②
プレイリストの種類を選び、決定する

プレイリストを選び、決定する

曲を選び、決定する

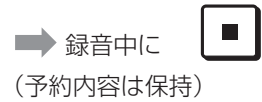
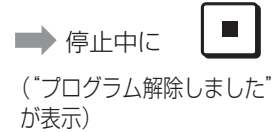
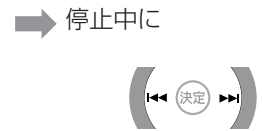
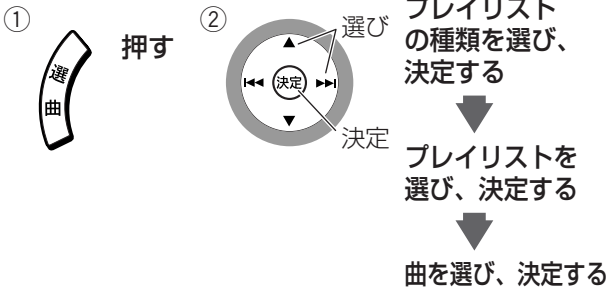
●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）

曲番号で選ぶ

押して曲を選ぶ

10 以上の選びかた（☞ 右記）

●続けて予約するときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲）

3

MD ●/II **押す**

録音が始まります。

お知らせ

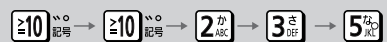
●電源を切ったり、音源を切り換えても予約内容は保持されます。
●SD カードや MD を取り出すと、予約内容は取り消されます。
●予約曲を選んで取り消すことはできません。

曲番（10 以上）の選びかた

■ 10 以上のとき（例： 24）

≧10 → 2 → 4

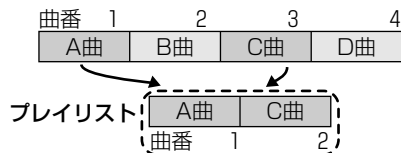
■ 100 以上のとき（例: 235）

≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5

録る

好きな曲を選んで録る（つづき）

SD/MD を編集する

●曲順を入れ換えたり、不要な部分を削除したりして、自分だけのオリジナル SD や MD が作れます。

ユーザープレイリストとは
録音した曲（トラック）を集めて、再生したい順に並べたものです。

●プレイリストは再生順を登録するだけなので、SD カードの容量はほとんど使いません。

最大記録数
プレイリスト：99
1 つのプレイリストに登録できる曲数：99

準 備

① 電源を入れる。
② 編集したい SD カードを入れる。
③ "SD" に切り換える。

■ 前の画面に戻る

■ 途中で編集を止める

このページで使う機能選択一覧

プレイリスト編集
・プレイリスト作成　・プレイリスト曲追加
・プレイリスト解除　・プレイリスト曲除外
・曲を移動

お願い

●SD カードの編集中に SD 挿入部のふたを開けてしまったときは、SD カードを入れ直し、編集内容を確認してください。正しく編集されていない場合は、もう一度編集してください。

ユーザープレイリストを作成する

SD

プレイリストで聞くには「プレイリストを再生する」
（☞ 18 ページ）

1 ①
停止中に
押す
機能選択画面になります。

②
選び
決定
"プレイリスト編集" を選び、決定する
↓
"プレイリスト作成" を選び、決定する

プレイリストに曲を追加する

SD

プレイリストに曲を追加登録します。

1 ①
停止中に
押す
機能選択画面になります。

②
選び
決定
"プレイリスト編集" を選び、決定する
↓
"プレイリスト曲追加" を選び、決定する

プレイリストから曲を除外する

SD

元の曲は消去されません。
プレイリストから全曲除外すると、プレイリストは自動的に解除されます。

1 ①
停止中に
押す
機能選択画面になります。

②
選び
決定
"プレイリスト編集" を選び、決定する
↓
"プレイリスト曲除外" を選び、決定する

プレイリストを解除する

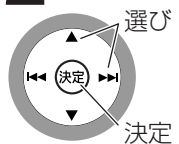
SD

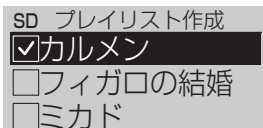
プレイリストにある曲は消去されません。

1 ①
停止中に
押す
機能選択画面になります。

②
選び
決定
"プレイリスト編集" を選び、決定する
↓
"プレイリスト解除" を選び、決定する

2

選び
決定

プレイリストに登録する曲を選び、決定する

[▲、▼] で選んで、[|◀◀、▶▶|] でチェック

3

① **プレイリストタイトルを入力して**

（☞ 52 ページ「文字入力のしかた」）

押す

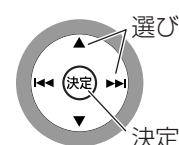
② **プレイリストタイトルの読みを入力して**

（☞ 52 ページ「文字入力のしかた」）

押す

“SD カードに書き込み中”点滅後、プレイリストの作成が完了して、元の画面に戻ります。

2

選び
決定

プレイリストに追加したい曲を選び、決定する

[▲、▼] で選んで、[|◀◀、▶▶|] でチェック

3

選び
決定

プレイリストを選び、決定する

SD プレイリスト曲追加
PL 80年代ヒット
PL ドライブ用
PL お気に入りJAZZ

“SD カードに書き込み中”点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

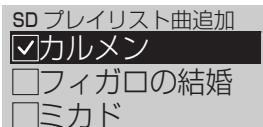
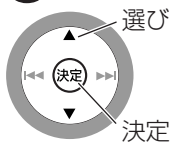
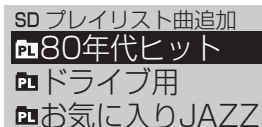
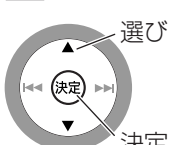
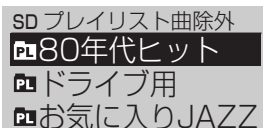
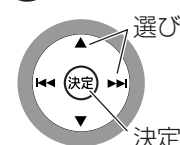
2

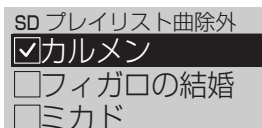
選び
決定

プレイリストを選び、決定する

SD プレイリスト曲除外
PL 80年代ヒット
PL ドライブ用
PL お気に入りJAZZ

3

選び
決定

プレイリストから除外したい曲を選び、決定する

[▲、▼] で選んで、[|◀◀、▶▶|] でチェック

SD プレイリスト曲除外
☑カルメン
□フィガロの結婚
□ミカド

“SD カードに書き込み中”点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

2

選び
決定

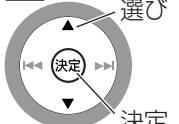
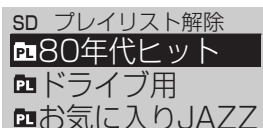
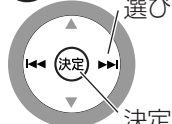
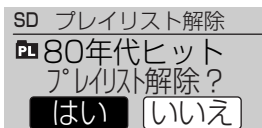
解除するプレイリストを選び、決定する

SD プレイリスト解除
PL 80年代ヒット
PL ドライブ用
PL お気に入りJAZZ

3

選び
決定

“はい” を選び、決定する

SD プレイリスト解除
PL 80年代ヒット
プレイリスト解除？
はい　いいえ

“SD カードに書き込み中”点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

SD/MD を編集する（つづき）

準 備

① 電源を入れる。
② 編集したい MD を入れる。
③ “MD” に切り換える。

■ 前の画面に戻る

■ 途中で編集を止める

このページで使う機能選択一覧

グループ編集
・グループ作成
・グループ解除
・全グループ解除
曲管理・削除
・曲を移動
・曲の分割
・曲の結合
・曲を選んで削除
・ディスク全曲削除

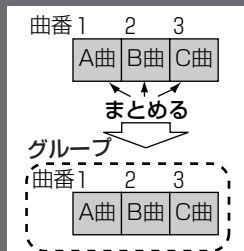
曲をまとめる

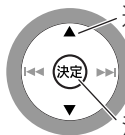
グループ

MD

例）曲番 1 から 3 までをひとつのグループにする

1

①

停止中に
押す
機能選択画面になります。

②

“グループ編集”を選び、決定する

▼

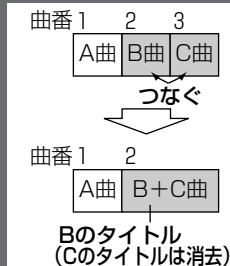
“グループ作成”を選び、決定する

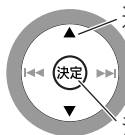
曲をつなぐ

コンバイン

MD

1

①

停止中に
押す
機能選択画面になります。

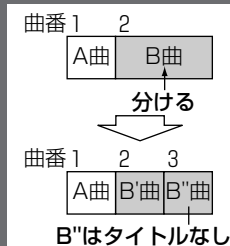
②

“曲管理・削除”を選び、決定する

▼

“曲の結合”を選び、決定する

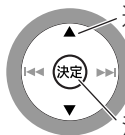
曲を分ける

ディバイド

MD

1

①

分ける曲の再生中に
押す
機能選択画面になります。

②

“曲管理・削除”を選び、決定する

2

選び
最初の曲を選び、決定する
決定

MD　グループ作成
01? ->

選び
最後の曲を選び、決定する
（連続した曲しかグループにできません）
決定

MD　グループ作成
001 -> 005?

3

グループタイトル（読み）を入力して

（☞ 52 ページ「文字入力のしかた」）

押す

"書き込み中" の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

■ **グループを解除する**

●**ひとつのグループを解除する**

①手順 1-②で、"グループ編集" → "グループ解除" を選び、決定する。
②解除するグループを選び、決定する。
③ "はい" を選び、決定する。
（"書き込み中" が点滅表示）

●**すべてのグループを解除する**

①手順 1-②で、"グループ編集" → "全グループ解除" を選び、決定する。
② "はい" を選び、決定する。
（"書き込み中" が点滅表示）

お知らせ

- 1 曲だけでもグループにできますが、1 曲を複数のグループに入れることはできません。
- グループの順番は編集した順番ではなく、曲番の小さい順になります。
- グループは最大 99 個までつくれます。（UTOC エリアの空き状況により異なります）

2

つなぐ曲を選び、決定する
（連続した曲しかつなげません）

選び
決定

"はい" を選び、決定する

選び
決定

"書き込み中" の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

お知らせ

- 異なるモード（SP/LP2/LP4/長時間モノラル）で録音された曲はつなげません。

2

選び
分けたい位置の近くで "曲の分割" を選び、決定する
決定

[決定] を押した位置から約 4 秒間までを、くり返し再生します。

3

調整
決定

正確な位置を調整し、決定する

MD　曲の分割 ▶
分割位置
+001?

- 調整範囲
  SP ：　前後約 8 秒間
  LP2 ：前後約 16 秒間
  LP4 ：前後約 32 秒間
  数値は "−128" から "+127" の範囲で表示されます。
- "書き込み中" の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。（分けた位置にトラックマークが付きます。）

SD/MD を編集する（つづき）

準 備

① 電源を入れる。
② 編集したいSDカード/MDを入れる。
③ "SD" / "MD" に切り換える。
● SDのとき

● MDのとき

■ 前の画面に戻る

■ 途中で編集を止める

このページで使う機能選択一覧

●SDのとき	●MDのとき
プレイリスト編集	曲管理・削除
・プレイリスト作成	・曲を移動
・プレイリスト解除	・曲の分割
・曲を移動	・曲の結合
・プレイリスト曲追加	・曲を選んで削除
・プレイリスト曲除外	・ディスク全曲削除
削除・初期化	
・曲を選んで削除	
・プレイリスト全曲削除	
・カード全曲削除	
・カード初期化	

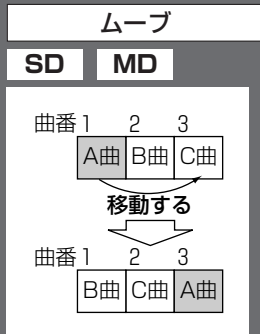
お願い

●SDカードの編集中にSD挿入部のふたを開けてしまったときは、SDカードを入れ直し、編集内容を確認してください。正しく編集されていない場合は、もう一度編集してください。

曲を移動する

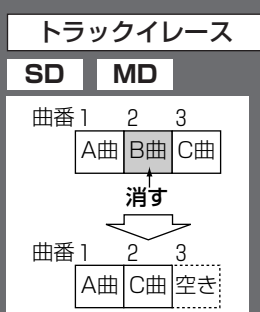
ムーブ

SD **MD**

1 ①
停止中に
押す
機能選択画面になります。

② 選び 決定
"プレイリスト編集"(SD)/"曲管理・削除"(MD)を選び、決定する
"曲を移動"を選び、決定する

曲を選んで消す

トラックイレース

SD **MD**

1 ① 停止中に
押す
機能選択画面になります。

② 選び 決定
"削除・初期化"(SD)/"曲管理・削除"(MD)を選び、決定する
"曲を選んで削除"を選び、決定する

全曲消す

オールイレース

SD **MD**

1 ①
停止中に
押す
機能選択画面になります。

② 選び 決定
"削除・初期化"(SD)/"曲管理・削除"(MD)を選び、決定する
"カード全曲削除"(SD)/"ディスク全曲削除"(MD)を選び、決定する

プレイリスト内の全曲を消す

プレイリストイレース

SD

1 ①
消したいプレイリストの停止中に
押す
機能選択画面になります。

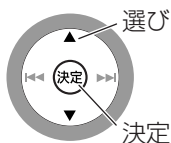
② 選び 決定
"削除・初期化"を選び、決定する
"プレイリスト全曲削除"を選び、決定する

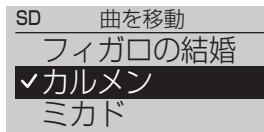
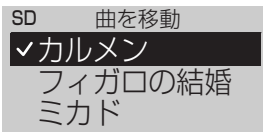
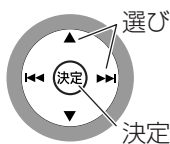
お使いになるまえに、76 ページ「SD について」/78 ページ「MD について」をお読みください。

2

移動する曲を選ぶ

SD　曲を移動
✓カルメン
フィガロの結婚
ミカド

3

移動させたい位置を選び、決定する

SD　曲を移動
フィガロの結婚
✓カルメン
ミカド

“SD カードに書き込み中”（SD）または “書き込み中”（MD）の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

2

消したい曲を選び、決定する

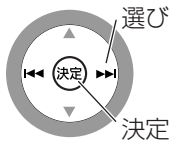
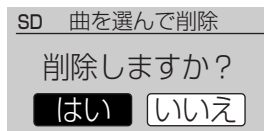
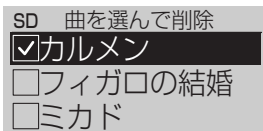
[▲、▼] で曲を選び、
[⏮、⏭] でチェック

SD　曲を選んで削除
☑カルメン
☐フィガロの結婚
☐ミカド

3

選び
決定

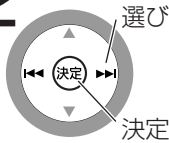
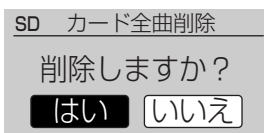
“はい” を選び、決定する

SD　曲を選んで削除
削除しますか？
はい　いいえ

“SD カードに書き込み中”（SD）または “書き込み中”（MD）の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

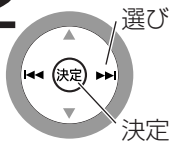
お知らせ
- SD のオールイレースは、SD オーディオのファイルだけを全て消去します。
- SD では、一度に消去する曲数が多い場合や、消す曲が多数のプレイリストに登録されている場合、編集に時間がかかることがあります。

2

“はい” を選び、決定する

SD　カード全曲削除
削除しますか？
はい　いいえ

- “SD カードに書き込み中”（SD）または “書き込み中”（MD）の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。
- “SD カードに曲がありません”（SD）または “ディスクに曲がありません”（MD）が表示されます。

2

選び
決定

“はい” を選び、決定する

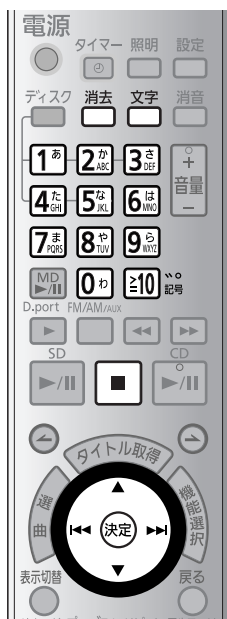
- “SD カードに書き込み中” の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

SD/MD にタイトルを付ける

■ SD の場合
●タイトルの種類と入力可能文字数
・プレイリスト名
（プレイリストタイトル）：60 文字
・曲名（トラックタイトル）：32 文字
・曲のアーティスト名
（アーティストタイトル）：32 文字
・曲のアルバム名
（アルバムタイトル）：32 文字
●文字の種類
名前
・全角かな※　・半角カナ
・全角カナ　・半角英数
・全角英数
読み
・半角カナ　・半角英数

■ MD の場合
●タイトルの種類と入力可能文字数
・ディスク名
（ディスクタイトル）：100 文字
・曲名（トラックタイトル）：100 文字
・グループ名
（グループタイトル）：100 文字
●文字の種類
・半角カナ　・半角英数

※漢字を入力するときは、“全角かな” を選びます。

●文字数は MD 1 枚に最大約 1700 文字まで入力できます。（カナ文字では約半分の文字数となります。）

文字入力のしかた

タイトル入力画面（☞ 47、49、55、57 ページ）にした後、入力します。
●SD のタイトル入力で名前を変更した場合は、読みも変更してください。

1　文字

押して文字の種類を選ぶ

名前
全角かな → 全角カナ → 全角英数
↑　↓
半角英数 ← 半角カナ ← 区点コード入力

読み
半角カナ ⟷ 半角英数

●区点コードで入力するときは（☞ 80 ページ）

2　1あ 2か 3さ 4た 5な 6は 7ま 8や 9ら 0わ ≧10 記号

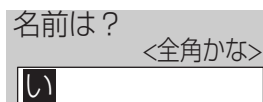
押して文字を選ぶ

例）「い」を入力する

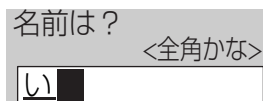
1あ　**2 回押す**

（☞ 右ページ「文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字」）

名前は？
<全角かな>
い

3　決定

押す

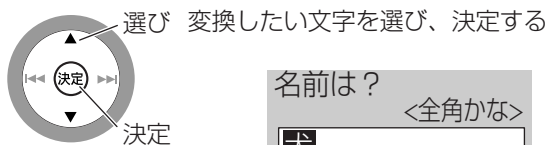
次の文字が入力できる状態になります。

名前は？
<全角かな>
い

●手順 1 ～ 3 をくり返して入力します。

■ 漢字変換するとき

選び　変換したい文字を選び、決定する

決定

名前は？
<全角かな>
犬

●変換の区切り位置を変えるには変換中に［|◀◀、▶▶|］を押します。

4

押す
入力した文字が確定します。

■ 入力を途中で止める

ただし、すでに [決定] を押して確定したタイトルは残ります。

■ 濁点/半濁点を入力する

数回押す

濁点 (゛) や半濁点 (゜) は、表記可能な文字の後ろにだけ入力できます。

■ 記号を入力する

① ≧10 記号 押す

数回押す場合もあります。

②

記号を選び、決定する。

●MD では、下記の記号は入力できません。

。 、 「 」 ・ [￥] ＾ { ｜ } ～

■ 入力した文字を削除/訂正する

①

押して削除する文字にカーソルを合わせる。

② 消去 押す

③ 新しい文字を入力する。

■ 文字の間に新しい文字や空白を入れる

挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、下記の操作をする。

●文字を挿入する ➡ 新たに文字を入力する。

●1 文字あける ➡ ≧10 記号 押して " ␣ (空白)" を選ぶ。

■ 文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

	かな	カナ※	英数※ (英字/数字)
1 あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ｱｲｳｴｵ	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc 2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef 3
4 た GHI	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi 4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl 5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno 6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs 7
8 や TUV	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ｬｭｮ	TUVtuv 8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz 9
0 わ	わをん ゎ	ワオン ヮ	0

※読みの場合は半角文字

準 備

① 電源を入れる。
② タイトルを付けたいSDカードを入れる。
③ "SD" に切り換える。

■ 一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

■ 途中で止める ➡ ■

お知らせ

●再生中、録音中は、タイトル入力できません。各設定を解除して行ってください。
●アルバムプレイリストや、アーティストプレイリストのプレイリストタイトルを変更した場合は、曲のアルバムタイトル/アーティストタイトルも変更してください。

録音済み SD にタイトルを付ける

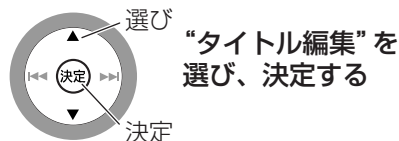
プレイリストのタイトルを付ける

SD

プレイリストタイトル

1 機能選択 タイトルを付けたいプレイリストの停止中に**押す**

●「全曲」が選ばれている場合は、プレイリストのタイトル編集はできません。必ず、タイトルを付けたいプレイリストを選んで一旦再生し、停止させてください。（☞ 18ページ）

▼

選び / 決定 **"タイトル編集" を選び、決定する**

SD　機能選択
タイトル編集
プレイリスト編集
削除・初期化

曲のアーティスト/アルバムのタイトルを付ける

SD

アーティストタイトル
アルバムタイトル

1 機能選択 停止中に**押す**

▼

選び / 決定 **"タイトル編集" を選び、決定する**

SD　機能選択
タイトル編集
プレイリスト編集
削除・初期化

曲のタイトルを付ける

SD

トラックタイトル

1 機能選択 停止中に**押す**

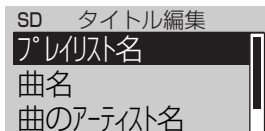
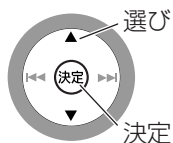
▼

選び / 決定 **"タイトル編集" を選び、決定する**

SD　機能選択
タイトル編集
プレイリスト編集
削除・初期化

2

“プレイリスト名”を選び、決定する

SD　タイトル編集
プレイリスト名
曲名
曲のアーティスト名

3

①プレイリストのタイトルを入力して
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)

押す

②タイトルの読みを入力して
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)

押す

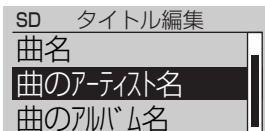
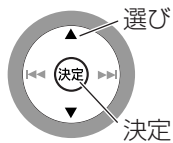
“SD カードに書き込み中” 点滅後、タイトル入力が完了します。

4

数回押す

元の画面に戻ります。

2

①“曲のアーティスト名” または “曲のアルバム名” を選び、決定する

②タイトルを付けたい曲を選び、決定する

3

①アーティストまたはアルバムのタイトルを入力して
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)

押す

②タイトルの読みを入力して
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)

押す

“SD カードに書き込み中” 点滅後、タイトル入力が完了します。

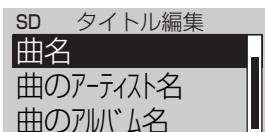
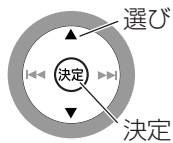
4

機能選択 数回押す

元の画面に戻ります。

2

①“曲名” を選び、決定する

SD　タイトル編集
曲名
曲のアーティスト名
曲のアルバム名

②タイトルを付けたい曲を選び、決定する

3

①曲のタイトルを入力して
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)

押す

②タイトルの読みを入力して
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)

押す

“SD カードに書き込み中” 点滅後、タイトル入力が完了します。

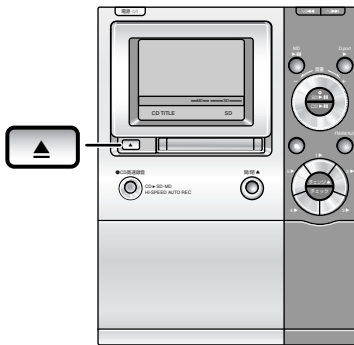
4

数回押す

元の画面に戻ります。

SD/MD にタイトルを付ける（つづき）

準 備

① 電源を入れる。
② （タイトルを付ける場合）
　タイトルを付けたい MD を入れる。
　（タイトルをコピーする場合）
　コピー元の MD を入れる。
③ "MD"に切り換える。

■ 前の画面に戻る

■ 途中で止める

お知らせ

●MD を LP2/LP4 モードで録音したり、グループの設定を行った場合、入力できる最大文字数は減ります。
●再生中、録音中や、選曲リスト表示中は、タイトル入力できません。各設定を解除して行ってください。
●タイトルを取得した CD や、入力済みの SD から MD への録音時には、自動的に MD にタイトルが付きますが、録音中の手動での入力はできません。

録音済み MD にタイトルを付ける

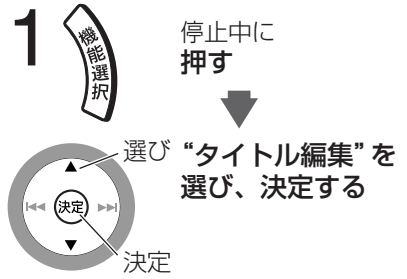
グループのタイトルを付ける

MD

グループタイトル

グループを作成するには
（☞ 48 ページ）

1 停止中に **押す**

選び **"タイトル編集"を選び、決定する**
決定

ディスクのタイトルを付ける

MD

ディスクタイトル

1 停止中に **押す**

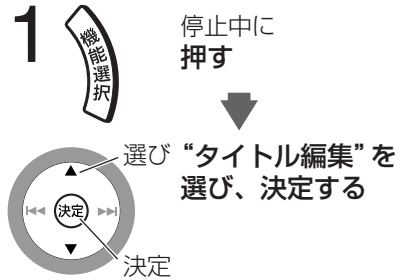
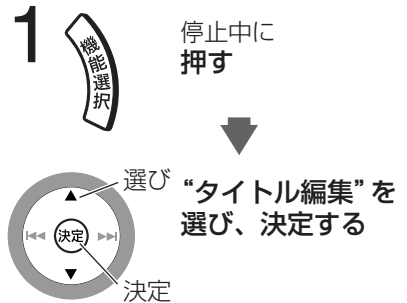
選び **"タイトル編集"を選び、決定する**
決定

曲のタイトルを付ける

MD

トラックタイトル

1 停止中に **押す**

選び **"タイトル編集"を選び、決定する**
決定

MD のタイトルをコピーする

他の MD に MD のタイトルをコピーする

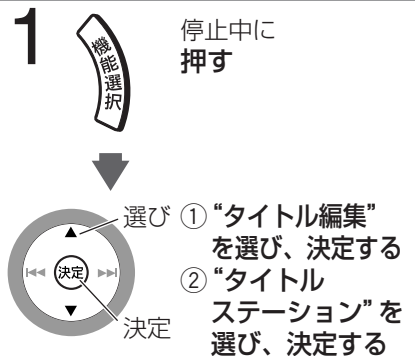
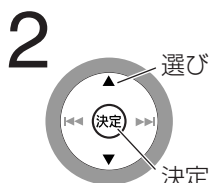
タイトルステーション

MD

MD のディスク/トラックタイトルを別の MD にそのままコピーできます。入力の手間が省けて便利です。
<u>コピー元とコピー先の MD の曲数が同じときだけコピーできます。</u>

1 停止中に **押す**

選び ① **"タイトル編集"を選び、決定する**
② **"タイトルステーション"を選び、決定する**
決定

2

① **“グループ名” を選び、決定する**
② **タイトルを付けたいグループを選び、決定する**

3

グループのタイトルを入力して
（☞ 52 ページ「文字入力のしかた」）

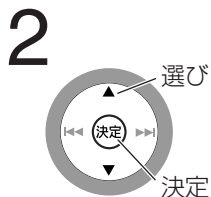
 押す

“書き込み中” 点滅後、タイトル入力が完了します。

4

 数回押す

元の画面に戻ります。

2

“ディスク名” を選び、決定する

3

ディスクのタイトルを入力して
（☞ 52 ページ「文字入力のしかた」）

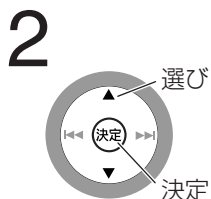
 押す

“書き込み中” 点滅後、タイトル入力が完了します。

4

 数回押す

元の画面に戻ります。

2

① **“曲名” を選び、決定する**
② **タイトルを付けたい曲を選び、決定する**

3

曲のタイトルを入力して
（☞ 52 ページ「文字入力のしかた」）

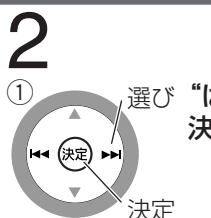
 押す

“書き込み中” 点滅後、タイトル入力が完了します。

4

 数回押す

元の画面に戻ります。

2

①

“はい” を選び、決定する

タイトルを
コピーしますか？
はい　いいえ

（本機へのコピー完了後）

ディスクを
取り出して
ください

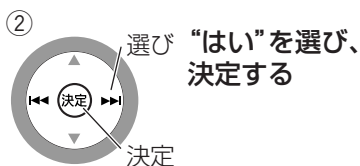
②

 押してコピー元の MD を取り出す

3

① **コピー先の MD を入れる**

②

“はい” を選び、決定する

書き込みますか？
はい　いいえ

“書き込み中” 点滅後、タイトルのコピーが完了します。

お知らせ

- すでにタイトルの入っている MD にタイトルをコピーすると、以前のタイトルはすべて消えます。
- 本機が記憶できるタイトルは、MD1 枚分です。電源を切ると、記憶したタイトルは消去されます。
- LP2/LP4 で録音した曲をコピー元として使った場合、コピー先の曲が SP で録音されていると、トラックタイトルの頭に “LP：” と表示されます。
- コピー元の MD がグループ管理されているときは、グループ管理情報もコピーされます。
- 演奏専用 MD や、未録音の MD は使用できません。

時計を合わせる

準 備

電源を入れる。

■ 一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

■ 途中で設定を止める

➡ （システム設定のとき） 設定 数回押す

➡ （タイマー設定のとき） タイマー 数回押す

システム設定一覧

- 時計合わせ
- リモコンモード
- 自動電源オフ
- デモ
- ネットワーク設定
- CD データベース設定
- システムソフト情報
- システムソフト更新

本機の時計は 24 時間表示です。

例）土曜日の 16 時 25 分（午後 4 時 25 分）に合わせる

1 設定

停止中、再生中に

押す

システム設定画面になります。

2

“時計合わせ” を選び、決定する

システム設定
時計合わせ
リモコンモード
自動電源オフ

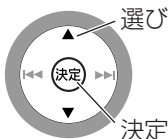
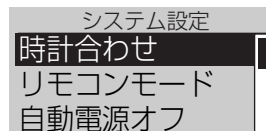
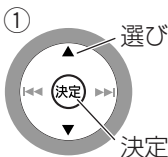
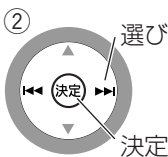
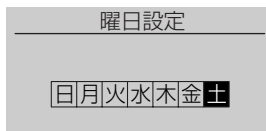
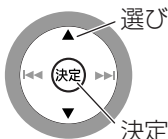
3 ①

“曜日設定” を選び、決定する

②

曜日を選び、決定する

曜日設定
日 月 火 水 木 金 土

4 選び 決定

① “時刻設定” を選び、決定する

② 時刻を合わせ、決定する

時刻設定
16:25

- [▲、▼]を押したままにすると、連続して変化します。
- [決定]を押すと、時計がスタートします。

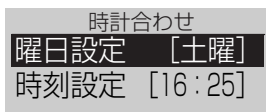
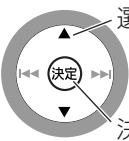
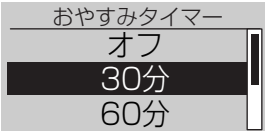
5 設定

数回押す

元の画面に戻ります。

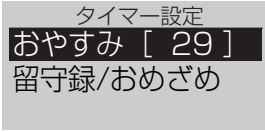
■ 時計を確認する

➡ 手順 **1** ～ **2** を行う。

時計合わせ
曜日設定 ［土曜］
時刻設定 ［16：25］

- 電源「切」時に、時計は表示されません。
（［表示切替］を押すと、確認することができます。）

お知らせ

- 時計を合わせると、デモ機能（☞ 6 ページ）は自動的に解除されます。
- 時計の精度には若干の誤差があります。定期的な時刻補正をおすすめします。
- コンセントを抜いたり、停電したときは、時計を合わせ直してください。

タイマーを使う

おやすみタイマーを使う

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

1 タイマー **押す**

タイマー設定画面になります。

2

①**“おやすみ”を選び、決定する**
②**時間を選び、決定する**
（30、60、90、120 分）

おやすみタイマー
オフ
30分
60分

3 タイマー **押す**

元の画面に戻ります。

● “SLEEP” が表示されます。

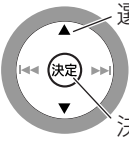
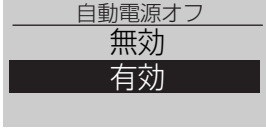
■ 解除する

手順 **2**-②で “オフ” を選ぶ。

■ 残り時間を確かめる

タイマー設定
おやすみ ［ 29 ］
留守録/おめざめ

（もう一度押すと元の画面に戻ります。）

お知らせ

おやすみタイマーは、おめざめ/留守録タイマーと組み合わせて使えます。
常におやすみタイマーが優先するため、組み合わせるときは、予約時間が重ならないようにしてください。

電源の切り忘れを防ぐ

オートオフ

ボタン操作のない状態が約 10 分続くと、自動的に電源が切れます。
設定が「無効」のときは、スクリーンセーバーが働きます。
（☞ 10ページ「スクリーンセーバーについて」）

1 設定

停止中、再生中に
押す

システム設定画面になります。

2 選び / 決定

①**“自動電源オフ”を選び、決定する**
②**“有効”を選び、決定する**

自動電源オフ
無効
有効

3 設定 **押す**

元の画面に戻ります。

■ 解除する

手順 **2**-②で “無効” を選ぶ。

お知らせ

● 一度設定しておくと、電源を切/入しても自動電源オフ機能が働きます。
● CD、SD や MD の停止中のみ働きます。

留守録/おめざめタイマーを使う

●設定した曜日の時刻になると、電源が入って指定した音源を再生（おめざめタイマー）または録音（留守録タイマー）し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
●複数の予約内容を設定して、使い分けることができます。
●留守録タイマーは最大7つ、おめざめタイマーは3つまで設定ができます。

準　備

①電源を入れる。
②時計を合わせておく。
（☞ 58 ページ）
③FM/AM のプリセットチャンネルを登録しておく。
（☞ 30 ページ）

■ 一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

■ 途中で設定を止める ➡ タイマー

数回押す

お知らせ

●D-snap port を音源にした留守録/おめざめタイマーは設定できません。
●曲やプレイリスト数の多いSDカードに追加録音する場合、録音を開始するまでに時間がかかることがあるため、開始時刻を早めて設定してください。

タイマーの動作内容を設定する

1

タイマー

押す

"留守録/おめざめ" を選び、決定する

タイマー設定
おやすみ　[オフ]
留守録/おめざめ

3

選び ① **"曜日・時刻設定"を選び、決定する**

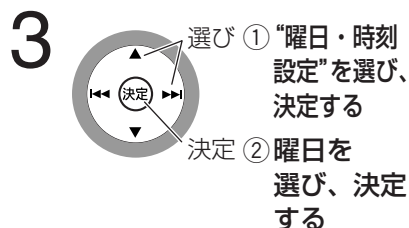
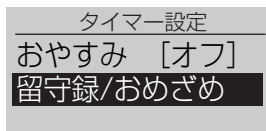
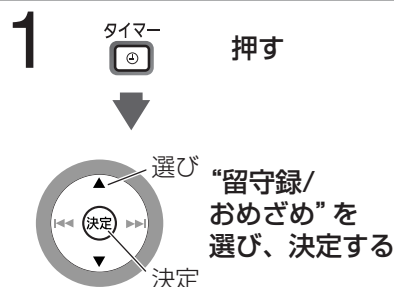
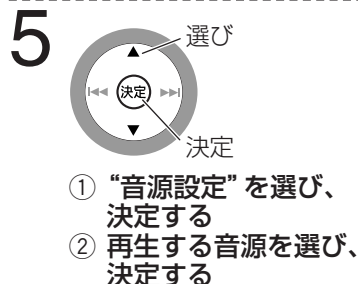
決定 ② **曜日を選び、決定する**

[⏮、⏭] で曜日を選び、
[▲、▼] でチェック

曜日設定

日	月	火	水	木	金	土
✓					✓	✓

5

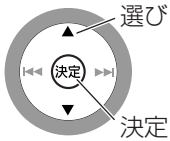
① **"音源設定" を選び、決定する**
② **再生する音源を選び、決定する**

音源設定
FM
AM
AUX

③ **(FM/AM の場合) チャンネルを選び、決定する**

2

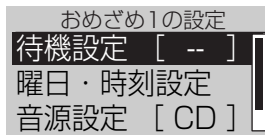
選び　**タイマーの種類と予約番号を選び、決定する**

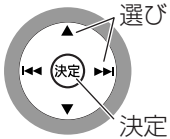
決定

留守録／おめざめ
PLAY1　[--]
PLAY2　[--]

どの番号を選んでもかまいません。

PLAY 1～3：
おめざめタイマー
REC 1～7：
留守録タイマー

例）

おめざめ1の設定
待機設定　[--]
曜日・時刻設定
音源設定　[CD]

待機設定
曜日・時刻設定
音源設定
音量設定（おめざめ）／
録音ﾒﾃﾞｨｱ（留守録）

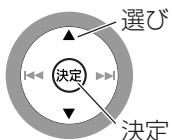
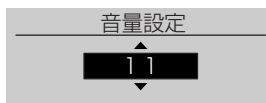
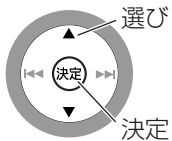
4

それぞれの時刻を設定し、決定する

[⏮、⏭] で開始/終了時刻を選び、[▲、▼] で設定

開始時刻　　終了時刻

● 開始時刻から終了時刻までの時間は2分以上になるように設定してください。

6

おめざめタイマーを設定する場合

① **"音量設定" を選び、決定する**
② **音量を選び、決定する**

留守録タイマーを設定する場合

① **"録音メディア" を選び、決定する**
② **"SD" または "MD" を選び、決定する**

録音メディア
SD
MD

設定した内容で、すぐにタイマーを動作させたいときは、このまま次ページの手順3に進みます。

留守録/おめざめタイマーを使う（つづき）

準 備

① 外部機器を接続する。
（☞ 66 ページ）
② 電源を入れる。
③ 時計を合わせておく。
（☞ 58 ページ）
④ 再生する音源（CD など）や、録音用 SD カード/MD を入れる。

■ 一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

■ 途中で設定を止める ➡ タイマー 数回押す

（お知らせ）

●おめざめタイマーで、音源に "AUX" を選んだ場合（☞ 60 ページ）は、外部機器側も、同じ曜日/時刻に動作するように設定してください。

動作させたいタイマーを選ぶ

複数のタイマーの中から、実行させたい予約だけを "有効" に切り換えてタイマーを働かせることができます。

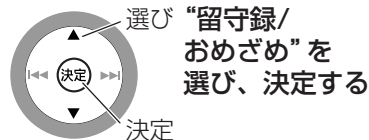
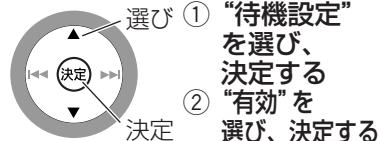
タイマーの動作内容を設定する
（☞ 60 ページ）

1 タイマー **押す**

選び **"留守録/おめざめ" を選び、決定する**
決定

3

選び ① **"待機設定" を選び、決定する**
② **"有効" を選び、決定する**
決定

待機設定
有効
無効
--(予約内容消去)

5 タイマー **数回押す**

元の画面に戻ります。

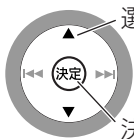
●タイマーを設定すると、"◴ PLAY"（おめざめタイマー）や "◴ REC"（留守録タイマー）が表示されます。

■ 設定したタイマーの内容を確認する

上記手順 **2** で、確認したいタイマーを選び、決定する。
[戻る] を数回押すと、元の画面に戻ります。
●タイマーを動作させたいときは、タイマーが "有効" になっていることを確認して、電源を切る。

■ タイマーの動作予約を取り消す

上記手順 **1** のあと、
① 手順 **2** で動作させたくないタイマーを選び、決定する。
② 手順 **3**-② で "無効" を選び、決定する。

2

選び　**動作させたいタイマーを選び、決定する**

決定

留守録／おめざめ	
PLAY3	[無効]
REC1	[--]
日 火水	0:07

予約内容

有効：　この予約が動作します
無効：　動作しません（設定のみ）
不可：　他の予約と重複しているため動作しません
ーー：　予約未設定

■ 他のタイマーと動作時刻が重なっているとき

"有効" を選び、決定すると、"時刻が重複した他のタイマーを不可にします"と表示されます。［決定］を押すと他のタイマーが "不可"（動作しない）になります。

4

戻る　**押す**

手順 **2** の画面に戻ります。

●続けて他のタイマーを動作させるときは、手順 **2** ～ **4** をくり返して "有効" に切り換えます。

6

電源　押して **電源を切る**

電源を切らないと、タイマーが動作しません。

おめざめタイマーの場合

●設定した曜日/時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は "◴ PLAY" が点滅します。）

留守録タイマーの場合

●頭切れ防止のため、設定した曜日/時刻の少し前になると録音が始まります。（動作中は "◴ REC" が点滅します。）
●録音中は、自動的に最小音量になります。

■ 不要なタイマーの予約内容を消去する

上記手順 **1** のあと、
① 手順 **2** で不要なタイマーを選び、決定する。
② 手順 **3**-② で "ーー（予約内容消去）" を選び、決定する。

■ タイマー動作を設定した後に、再生を楽しむ

●電源を入れ、通常の再生操作をする。
●再生後は必ず電源を切る。
●音量や音源を変更しても、設定内容には影響しません。

■ "不可" の予約を動作させる

上記手順で "有効" に切り換えてください。重複した予約がある場合、他の予約が "不可" になります。

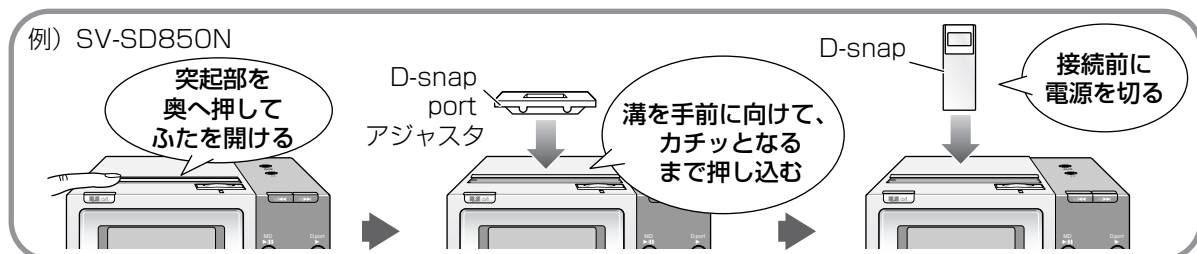
お知らせ

●タイマーは "無効" にしない限り、設定した曜日/時刻に動作します。
●留守録タイマーで録音できるのは、ラジオと外部機器のみです。
●1 つのタイマーの終了時刻が他のタイマーの開始時刻と同じ場合、先に動作するタイマーは予約設定した終了時刻より 1 分前に終了します。
●留守録タイマーの開始時刻が他の留守録タイマーの終了時刻と同じ場合、録音の開始が遅れる場合があります。

ディースナップ ポート
D-snap port 対応プレーヤーを本機で再生/充電する

D-snap port 対応プレーヤー（SV-SD850N など）なら、SD カードを入れ直さなくても本機の D-snap port 差し込み部に接続するだけで、プレーヤーの再生・充電ができます。
●D-snap port 対応プレーヤーの取扱説明書もあわせてお読みください。

このように接続します

D-snap port 対応プレーヤーにアジャスタ※が付属されている場合は、必ずアジャスタを取り付けてから、プレーヤーを差し込み部に合わせてまっすぐに奥まで装着してください。
※付属アジャスタにより形状が異なりますがご使用できます。

● アジャスタを取り外すときは、アジャスタに指を入れ、手前に引いて持ち上げます。

D-snap port 対応プレーヤーを本機で再生する

接続前に D-snap 側の電源を切ってください。

1 本機に D-snap port 対応プレーヤーを接続する（☞ 上記）

D-snap port
D-snap

2 [▶ D.port] を押して、再生を始める

電源が入り、再生が始まります。（ワンタッチプレイ）
● D-snap port 対応プレーヤーで曲を途中まで聞いていた場合は、その続きから再生します。

本機側のボタンで操作します。

■ 再生する ➡ D.port [▶]
■ 停止する ➡ [■]
■ 曲を飛ばす（スキップ） ➡ [⏮ 決定 ⏭]
■ 早送り/早戻しする（サーチ） ➡ [◀◀] [▶▶] 聞きたい位置まで押したままにする
■ 音量を調節する ➡ [＋ 音量 －]
■ 消音する（ミューティング）（☞ 71 ページ） ➡ [消音]
■ 音質/音場を変える（☞ 68 ページ） ➡ [サウンド]

お知らせ
●D-snap port 差し込み部に接続中は、D-snap port 対応プレーヤー側のボタン操作はできません。
●D-snap port 差し込み部を通じて本機の楽曲データを D-snap 側に録音することはできません。

D-snap port 対応プレーヤーを本機で充電する

接続前に D-snap 側の電源を切ってください。

本機に D-snap port 対応プレーヤーを接続する（☞ 上記）
自動的に充電が始まります。

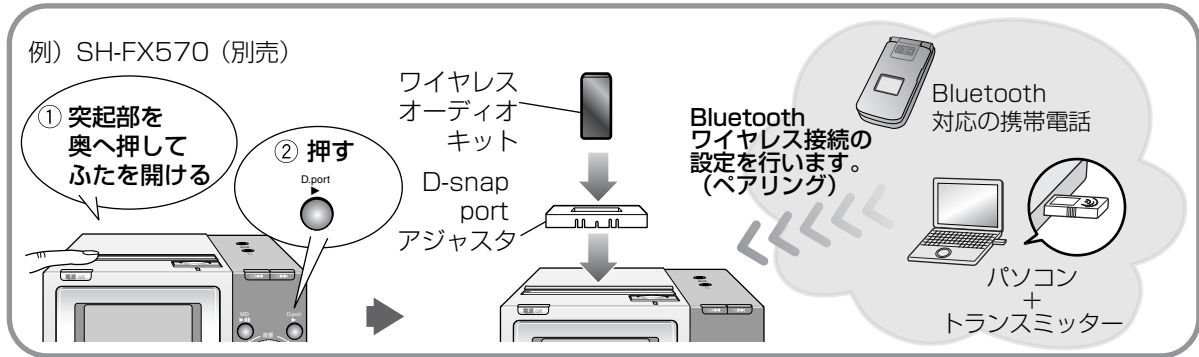
●本機の電源が入っていてもいなくても、D-snap port 対応プレーヤーの充電が行われます。（電源「入」時は “D-snap port” 以外を選んでください。）
●充電が完了したかどうかは、D-snap 側で確認ができます。

お願い
●充電完了後、D-snap port 対応プレーヤーを長期間使用しないときは、D-snap port 差し込み部から外しておいてください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。

パソコンや携帯電話の音楽を聞く/録る

別売のワイヤレスオーディオキット（SH-FX570）を使うと、Bluetooth（ブルートゥース）対応の携帯電話（P903i など）や、パソコンのオーディオ信号を本機で再生または録音ができます。
●Bluetooth ワイヤレス接続の設定、パソコンとの接続については、ワイヤレスオーディオキットの取扱説明書をご覧ください。

このように準備します

ワイヤレスオーディオキットにアジャスタ※が付属されている場合は、必ずアジャスタを取り付けてから、オーディオキットを端子に合わせてまっすぐに奥まで装着してください。
※付属アジャスタにより形状が異なりますがご使用できます。

● アジャスタを取り外すときはアジャスタに指を入れ、手前に引いて持ち上げます。

本機で聞く

携帯電話やパソコンのオーディオ信号を、本機のスピーカーで聞くことができます。

1 携帯電話やパソコンで本機との通信接続を設定する

2 [▶ D.port] を押して "D-snap port" に切り換える

D-snap port
Bluetooth

3 携帯電話やパソコン側を操作して、再生を始める

●本機側でも操作（再生/停止/スキップ）できます。（☞ 64 ページ）（早送り/早戻し（サーチ）はできません。）

本機で録る

携帯電話やパソコンの オーディオ信号を、SD や MD に録音できます。

準 備

①本機にワイヤレスオーディオキットを接続する。
②録音用 SD カード/MD を入れ、録音モードを選ぶ。
- SD の場合（☞ 34 ページ）
- MD の場合（☞ 36 ページ）

③ [▶D.port] ▶ [■（停止）] を押して "D-snap port" に切り換える。

1

① 押す
② "トラック分割"を選び、決定する ▼ 録音タイプを選び、決定する
③ 押す

マニュアル：
通常の録音タイプ
オート（5 分）：
5 分おきにトラックマークが自動的に追加
オート（シンクロ）：
接続した機器の再生が始まると自動的に録音を開始

2 SD に録る：SD ●/II 押す　MD に録る：MD ●/II 押す

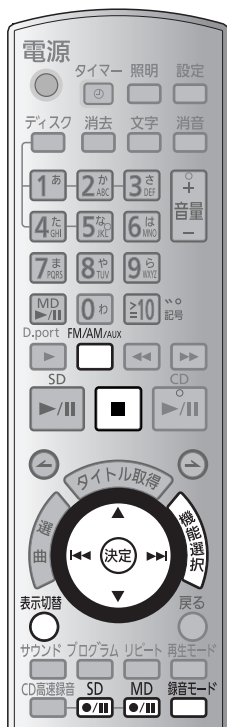
● "マニュアル"、"オート（5 分）" では録音が始まります。
● "オート（シンクロ）" では録音待機状態になります。

3 携帯電話やパソコン側を操作して、再生を始める

● "オート（シンクロ）" では、音の出始めから録音が始まります。
● トラックマークを好みの位置に付けるには（☞ 67 ページ）

MDをダビングする・テレビなどの音声を録る/聞く

準　備

① 別売機器をつなぐ（☞ 右記）
② 電源を入れる。
③ 録音用 SD カード/MD を入れる。
④ 録音モードを選ぶ。
- SD の場合（☞ 34 ページ）
- MD の場合（☞ 36 ページ）

■ 録音を停止する

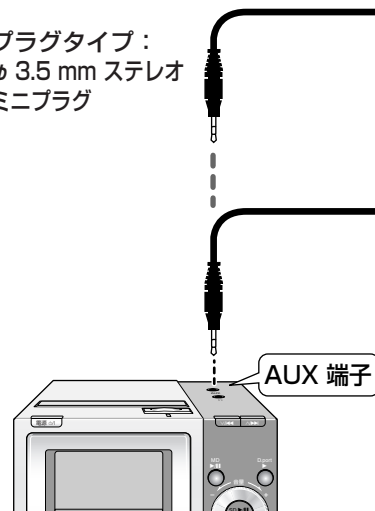
■ SD/MD の録音可能残り時間を確認する
表示切替
数回押す

お知らせ
- 音源や録音方法によっては録音時間に誤差が生じる場合があります。
- “オート（シンクロ）”では無音状態が約 3 秒続くと一時停止し、再生が再開すると録音も再開します。録音開始位置にトラックマークが付きます。
- 録音する曲の種類によっては、“オート（シンクロ）”を使うと、曲の最初の部分が録音されなかったり、レベルの低い曲では途中で止まったりすることがあります。この場合は、“マニュアル”または“オート（5 分）”で録音してください。

別売機器を接続する

- ポータブル MD
- テレビ
- ビデオデッキ
- 有線
- BS/CS チューナー

など

電源を切った状態で接続します。

本機で録るまたは本機で聞く

1

- テレビ、有線放送、BS/CS チューナーの場合は、好みの放送局を受信しておく。
- ポータブル MD の場合、ポータブル MD 側で音量を調節しておく。

FM/AM/AUX 押して
“AUX”に切り換える

押すたびに
FM → AM → **AUX**

入力レベルを変更する

別売機器から SD や MD への録音で、音量に不足を感じる場合などに使用します。

1

FM/AM/AUX 押して
“AUX”に切り換える

押すたびに
FM → AM → **AUX**

●接続した機器の取扱説明書もご覧ください。

録音する

2 ① 押す

②

“トラック分割”を選び、決定する

録音タイプを選び、決定する

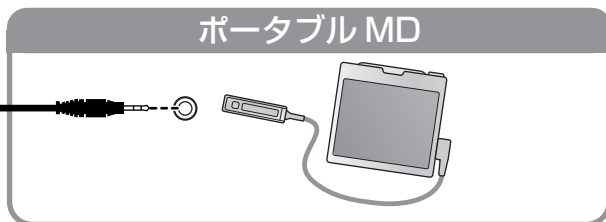
マニュアル：通常の録音タイプ **オート（5 分）**： 5 分おきにトラックマークが自動的に追加 **オート（シンクロ）**： 接続した機器の再生が始まると自動的に録音を開始

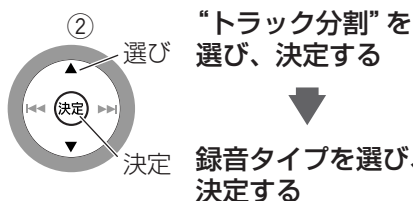
③ 録音モード 押す

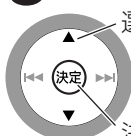
3 **SD に録る**

SD 押す

MD に録る

MD 押す

● “マニュアル”、“オート（5 分）”では録音が始まります。
● “オート（シンクロ）”では録音待機状態になります。

4 **別売機器を再生する**

● “オート（シンクロ）”では、音の出始めから録音が始まります。

■ **SD や MD の好みの位置にトラックマークを付ける**

➡ “マニュアル”や“オート（5 分）”で録音中に、好みの位置で［決定］を押す。

本機で聞く

2 **別売機器を再生する**

2

押す

3

入力レベルを選び、決定する

レベル（標準）	：入力レベルを変えないとき
レベル（高）	：入力レベルを上げるとき

音質・音場効果を楽しむ

■ 一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

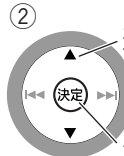
■ 途中で設定を止める ➡ サウンド 数回押す

好みの音質を楽しむ

イコライザー

好みの音質を選ぶことができます。

1

サウンド 押す

低域/高域を調整する

マニュアルイコライザー

バス（低域）とトレブル（高域）のレベル調整ができます。

1

① サウンド 押す

②

"イコライザー"を選び、決定する

"マニュアル"を選び、決定する

豊かな低音で聞く

H.BASS

より再生帯域の広いスピーカーで聞いている効果が得られ、厚みのある低音で楽しめます。

1

サウンド 押す

より自然な音で聞く

リ.マスター

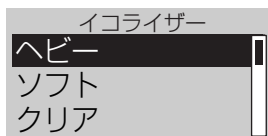
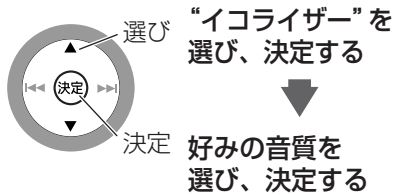
SD/MD の圧縮時に失われた高域信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

1

サウンド 押す

2

“イコライザー”を選び、決定する

好みの音質を選び、決定する

ヘビー：	ロックなど、パンチを効かせるとき
ソフト：	BGM として聞くとき
クリア：	ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
ボーカル：	ボーカルにつやを出したいとき
クラブ：	クラブで聞いているような効果を出したいとき
ライブ：	ライブハウスで聞いてるような効果を出したいとき
ホール：	大ホールで聞いているような効果を出したいとき
マニュアル：	マニュアルイコライザー（☞ 下記）を使うとき
フラット：	音質効果を使わないとき

お買い上げ時の設定は“ヘビー”です。

3

サウンド **押す**

元の画面に戻ります。

2

バス（低域）またはトレブル（高域）のレベルを設定し、決定する

[|◀◀、▶▶|] でバス/トレブルを選び、
[▲、▼] でレベルを設定

± 4 段階ずつ調整できます。

3

サウンド **押す**

元の画面に戻ります。

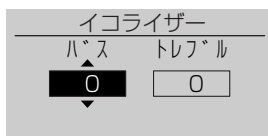
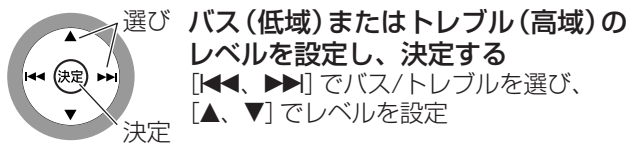
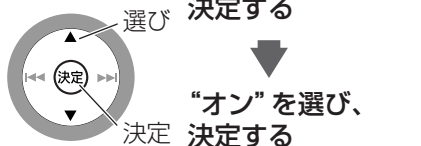
2

“H.BASS”を選び、決定する

“オン”を選び、決定する

H. BASS
オフ
オン

3

サウンド **押す**

元の画面に戻ります。

■ 解除する
手順 **2** で“オフ”を選ぶ。

お知らせ
再生する音源によっては効果の少ないものもあります。

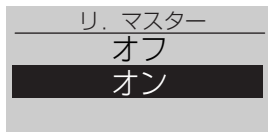
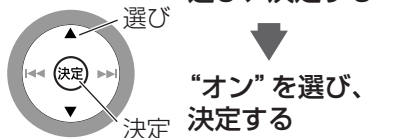
2

“リ. マスター”を選び、決定する

“オン”を選び、決定する

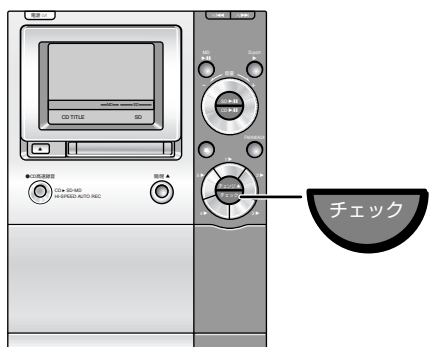
リ. マスター
オフ
オン

3

サウンド **押す**

元の画面に戻ります。

■ 解除する
手順 **2** で“オフ”を選ぶ。

お知らせ
● 録音中、リ. マスターは変更できません。

便利な機能

時間やタイトルなどの情報を見る

ディスプレイ

表示切替 数回押す

主な内容
- タイトル情報（アーティスト名やアルバム名など）
- 再生経過時間
- 再生中の曲の残り時間
- SD の曲のデータ形式
- SD や MD の録音可能残り時間

お知らせ
- 表示される内容は、現在行っている操作や音源などによって異なります。

表示部の明るさを変える

ライトモード

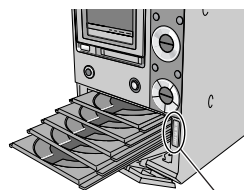
照明 押す

押すたびに
表示部（暗）
↑ ↓
表示部（明）

CD（12 cm）が入っているトレイを確認する

CD チェック

押す

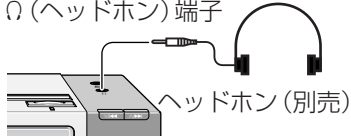
トレイ番号

再生中のトレイは開きません。

閉めるにはもう一度ボタンを押す。

お願い

CD チェック中は、次のことをお守りください。
- CD を出し入れしない
- トレイを引っ張ったり、押したりしない

ヘッドホンで聞く

プラグタイプ：
φ 3.5 mm ステレオミニプラグ

お願い
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

一時的に消音する

ミューティング

消音 **押す**

" 消音" が表示されます。

■ 解除する
- もう一度押す
- 音量を調節する
- 電源を切/入する

SD を初期化する

フォーマット

SD

SD カードに記録されている、オーディオ以外のファイルも含む全てのデータを消去します。

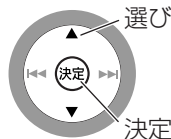
準 備

[▶/❚❚ SD] ▶ [■ (停止)] を押して "SD" に切り換える。

1 ①

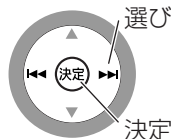
停止中に
押す

機能選択画面になります。

②

"削除・初期化" を選び、決定する

▼

"カード初期化" を選び、決定する

2

"はい" を選び、決定する

初期化すると、本機で録音したデータだけでなく、SD に記録されているすべてのデータが消去され、元に戻すことができません。よく確認してから実行してください。

- "SD カードに書き込み中" の点滅後、初期化が完了します。
- **"SD カードに曲がありません" が表示されるまで SD 挿入部のふたを開けないでください。SD カードが使えなくなることがあります。**

お知らせ
- 本機で初期化した場合、本機以外の機器で使えないことがあります。
- SD カードの種類により、初期化に時間がかかることがあります。

本機の設定を変える、情報を見る

準 備

電源を入れる。

基本の操作

1 **押す**

システム設定画面になります。

2 **変更したい項目を選び、決定する**

操作をくり返して、変更したいメニューに進みます。

3 **設定を選び、決定する**

数字ボタンで設定できるものもあります。

4 **数回押す**

元の画面に戻ります。

■ 一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

■ 途中で設定を止める ➡ 設定 数回押す

システム設定一覧

- 時計合わせ
- リモコンモード
- 自動電源オフ
- デモ
- ネットワーク設定
- CD データベース設定
- システムソフト情報
- システムソフト更新

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンで本機が誤動作するときに行います。
お買い上げ時の設定は“リモコン 1”です。

本体側のリモコンモードを切り換えてから、リモコン側を切り換えます。

本体側の切り換え

① **システム設定画面で、“リモコンモード”を選び、決定する**
② **“リモコン 2”を選び、決定する**

リモコンモード
リモコン1
リモコン2

リモコン側の切り換え

リモコンの [決定] を押したまま、数字ボタンの [2] を 4 秒以上押したままにする

▼

設定が終わったら、動作を確認してください。

リモコンの操作ができれば、正しく設定されています。リモコンが働かないときは、メッセージに従ってリモコン側を切り換えてください。

■ **リモコンモードを「1」に戻すには**

➡ 本体側：手順②で“リモコン 1”を選び、決定する
リモコン側：リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［1］を 4 秒以上押したままにする

デモ機能を入/切する

「デモ機能」
(6 ページ)

① **システム設定画面で、“デモ”を選び、決定する**
② **“有効”または“無効”を選び、決定する**

デモ
無効
有効

● “有効”を選ぶとデモが開始されます。

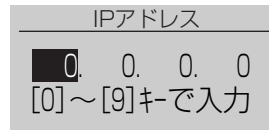
IP アドレスを手動で設定する

通常は、お買い上げ時の設定のまま使えます。

本機に固定 IP アドレスを割り当てて、インターネットに接続する場合に設定します。

① **システム設定画面で"ネットワーク設定"→"TCP/IP 設定(1)"→"IP 手動設定"を選び、決定する**
② **数字ボタンで IP アドレスを入力し、決定する**
③ **数字ボタンでサブネットマスクを入力し、決定する**
④ **数字ボタンでゲートウェイを入力し、決定する**

●ブロードバンドルーターの仕様を確認して、それぞれ入力します。
●0 ～ 255 以外の数値は、入力できません。

IPアドレス
0. 0. 0. 0
[0]～[9]ｷｰで入力

■ **入力を間違えたら**

[|◀◀、▶▶|] でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

■ **設定を取り消し、お買い上げの状態で使うには**

"ネットワーク設定"→"TCP/IP 設定(1)"→"IP 自動設定(DHCP)"を選び、決定する。

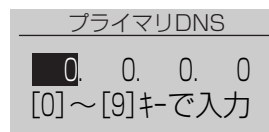
DNS サーバーを手動で設定する

通常は、お買い上げ時の設定のまま使えます。

プロバイダーから DNS サーバーの指定がある場合に設定します。

① **システム設定画面で"ネットワーク設定"→"TCP/IP 設定(2)"→"DNS 手動設定"を選び、決定する**
② **数字ボタンでプライマリ DNS を入力し、決定する**
③ **数字ボタンでセカンダリ DNS を入力し、決定する**

●ご契約のプロバイダーや接続業者の指示に従って入力してください。
●0 ～ 255 以外の数値は、入力できません。

プライマリDNS
0. 0. 0. 0
[0]～[9]ｷｰで入力

■ **入力を間違えたら**

[|◀◀、▶▶|] でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

■ **設定を取り消し、お買い上げの状態で使うには**

"ネットワーク設定"→"TCP/IP 設定(2)"→"DNS 自動設定"を選び、決定する。

プロキシを設定する

プロキシを使用しているときに設定します。

① **システム設定画面で"ネットワーク設定"→"プロキシ設定"を選び、決定する**
② **"アドレス"を選び、決定する**
③ **アドレスを入力し、決定する**
(☞ 52 ページ「文字入力のしかた」)
④ **"ポート番号"を選び、決定する**
⑤ **数字ボタンでポート番号を入力し、決定する**

●ご契約のプロバイダーや接続業者の指示に従って入力してください。

プロキシ設定
アドレス
ポート番号

IP アドレスなどを確認する

システム設定画面で、“ネットワーク設定”→“IP アドレス等の表示”を選び、決定する

● [▲、▼] で各項目を確認できます。
- ・MAC アドレス
- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイ
- ・プライマリ DNS
- ・セカンダリ DNS

CD データベースの接続を設定する

LAN ケーブルをつないでいても、インターネットに接続したくない場合に設定します。

お買い上げ時の設定は“有効”です。

① **システム設定画面で、“CD データベース設定”を選び、決定する**
② **“無効”を選び、決定する**

CDﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ設定
無効
有効

システムソフトの情報を確認する

システム設定画面で、“システムソフト情報”を選び、決定する

本機のソフトウェアバージョンなどを表示します。

● [決定] を押すと、各ソフトバージョンの詳細番号を表示します。

例）

システムソフト情報
ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ： 1.00
詳細表示

● 最新バージョンについては下記のホームページでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/audio/mini

本機のシステムソフトを更新する

システム設定画面の“システムソフト更新”は、今後、性能改善のためシステムソフトの書き換え（更新）が必要になったときのための機能です。
システムソフトの更新に関する情報を受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いします。インターネットでの登録が可能です。
くわしくは、http://panasonic.jp/support/audio/mini をご覧ください。

別売品のご紹介

別売品の品番は、2007年1月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

■ 携帯電話やパソコンの音を本機で楽しむには

ワイヤレスオーディオキット
- SH-FX570K
- SH-FX570R

■ パソコンでSDを再生するには

SDオーディオPCレコーディングキット
(SD-Jukebox Ver.5、USBリーダーライター付属)
- SH-SSK40

USBリーダーライター
- BN-SDCJP3(SDHCメモリーカード対応)
- BN-SDCGP3

CardBus PCカードアダプター
- BN-SDDBP3(SDHCメモリーカード対応)
- BN-SDDAP3

■ 外部機器とつなぐには

オーディオコード(ステレオミニプラグ~ピンプラグ)
- RP-CAPM3G15(1.5 m)

オーディオコード(ステレオミニプラグ~ステレオミニプラグ)
- RP-CAM3G15(1.5 m)

別売品は、販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。

Pana Sense http://www.sense.panasonic.co.jp/

■ SDで楽しむには

SDHCメモリーカード
- RP-SDR04GJ1K (4 GB)

SDメモリーカード
- RP-SDR02GJ1A (2 GB)
- RP-SDK02GJ1A (2 GB)
- RP-SDQ02GJ1A (2 GB)
- RP-SDR01GJ1A (1 GB)
- RP-SDK01GJ1A (1 GB)
- RP-SDQ01GJ1A (1 GB)
- RP-SDR512J1A (512 MB)
- RP-SDK512J1A (512 MB)
- RP-SD512BJ1A (512 MB)
- RP-SDH256N1A (256 MB)
- RP-SD256BJ1A (256 MB)
- RP-SD128BJ1A (128 MB)
- RP-SD064BJ1A (64 MB)

miniSDカード(アダプター付)
- RP-SS02GBJ1K (2 GB)
- RP-SS01GBJ1K (1 GB)
- RP-SS512BJ1K (512 MB)
- RP-SS256BJ1K (256 MB)
- RP-SS128BJ1K (128 MB)
- RP-SS064BJ1K (64 MB)
- RP-SS032BJ1K (32 MB)

microSDカード(アダプター付)
- RP-SM01GBJ1K (1 GB)
- RP-SM512BJ1K (512MB)
- RP-SM256BJ1K (256MB)
- RP-SM128BJ1K (128MB)
- RP-SM064BJ1K (64MB)

外部機器のご紹介

品番は、2007年1月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

■ 外部機器でSDを再生する

SDオーディオプレーヤー(D-snap)
- SV-SD850N※
- SV-SD800N/400V
- SV-SD770V/710
- SV-SD570V/510
- SV-SD370V/310 など

携帯電話
- NTT ドコモ
  P903i/P902iS/P902i など

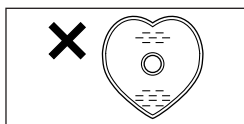
※ 2007年4月発売予定

■ 他社製品との互換性

以下の条件を満たした機器であることを、カタログなどでご確認ください。
- **「SDオーディオ」対応機器であること**
  「SD Audio」「SD-Audio」のように記載されている場合もあります。
- **AAC(64、96、128 kbps)が再生可能なこと**

CD について

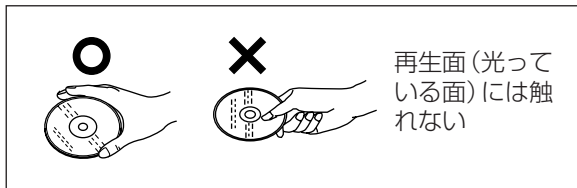
（COMPACT disc DIGITAL AUDIO）のマークが入ったものをご使用ください。

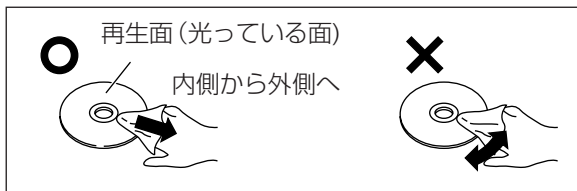
ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります)

上記ロゴマークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。また、違法にコピーしたディスクや規格外ディスクを使用すると正しく再生できない場合がありますのでご使用にならないでください。
DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。

■ CD-R と CD-RW の再生について

CD-DA フォーマットで記録された音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。録音終了時にファイナライズ※が必要です。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。
※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

取扱上のお願い

■ 持ちかた

■ 汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

■ 露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない

- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷した CD は使わない

SD について

本機で使用できる SD カードについて

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD カード/microSD カード（専用アダプターが必要です）が使えます。
- 使用可能な SD カード
  SD メモリーカード容量
  8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB まで
  SDHC メモリーカード容量
  4 GB まで
  miniSD カード容量
  2 GB まで
  microSD カード容量
  1 GB まで
  最新情報は http://panasonic.jp/support/audio/ で確認してください。
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- マルチメディアカード（MMC）は使用できません。
- 記録前に本機で初期化することをおすすめします。（☞ 71 ページ）
- 本機は SD メモリーカード/SDHC メモリーカード両方に対応しています。SDHC メモリーカードは SDHC 対応の機器で使用できますが、SD メモリーカードのみに対応した機器では使用することができません。SDHC メモリーカードをパソコンなど他の機器でお使いの場合は、必ずその機器の説明書をお読みください。

録音・編集について

SD カードへの録音は、高度な著作権保護技術に対応した「SD オーディオフォーマット※」を採用しています。
※SD アソシエーションにて制定された SD メモリーカードのオーディオ規格です。

■ 音楽の著作権保護のために

著作権保護と音楽文化の健全な発展と正当な購入者の権利を保護するための暗号技術を利用した SDMI（セキュア・デジタル・ミュージック・イニシアティブ）に対応しています。このため、ご利用いただくにあたり、下記の制限があります。

- 本機は音楽データを暗号化して記録します。暗号化された音楽データを別の機器に複写して使用することはできません。
- 暗号化して記録された音楽データのバックアップ/リストア（復元）には対応していません。
- SD カード内のデータを移動するには、マイグレート対応のソフトウェア「SD-Jukebox」（別売）をご使用ください。
- コピー制限情報が埋め込まれている場合、取り扱えないことがあります。

■ 録音・編集時のお願い
録音や編集、タイトル入力を行っているときは、機器を振動させたり、SD カードを取り出したり、SD 挿入部のふたを開けたり、電源コードを抜いたりしないでください。動作が停止します。
“SD カードに書き込み中”表示中や検知ランプの点滅中に電源が切れたり、SD 挿入部のふたを開けたりSD カードを取り出したりすると、録音・編集・タイトル入力が正しくされないだけでなく、SD カードが使えなくなることがあります。

- 録音時に誤ってふたを開けてしまったときは、SD カードを入れ直し、録音した内容を確認してください。正しく録音されていない場合は、録音内容を削除し、もう一度録音してください。(CD の高速録音時には、録音が停止したあと、約 74 分経過しないと同じ CD を高速録音できません。ただし、通常速録音はできます。ラジオなどからの録音では復元できませんので、ご注意ください。)
- 編集時に誤ってふたを開けてしまったときは、編集内容を確認してください。正しく編集されていない場合は、もう一度編集してください。

■ デジタル録音の制限について
CD から SD へのデジタル録音には SCMS(シリアル・コピー・マネージメント・システム)という制限があります。
本機で CD から SD へ録音すると信号劣化の少ないクリアなデジタル録音が行えます。著作権保護のため、この制限がある CD から SD へのデジタル録音はできません。
なお、アナログ録音にはこのような制限はありません。

■ トラックマーク
録音部分に記録される“区切り”のことです。ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。
トラックマークは録音時に自動的に記録されたり、自分で自由に付けることもできます。

■ SD カード 1 枚への録音は、収録時間内で最大 999 曲までです
実際に録音できる時間が少なくなる場合もあります。

再生について

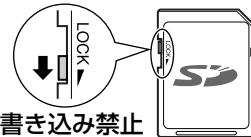
- 「SD オーディオフォーマット」で録音された音楽データ(AAC/WMA※/MP3)のみ再生できます。

※Windows Media Audio 9(WMA9)対応
ただし、Professional、Lossless、Voice 及びマルチプルビットレート(一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式)には対応していません。

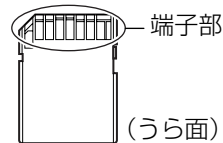
初期化(フォーマット)について

- フォーマットは必ず本機で行ってください。(☞ 71 ページ)他の機器でフォーマットしたカードは使用できないことがあります。
- 本機は SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされた SD カードおよび FAT32 形式でフォーマットされた SDHC メモリーカードに対応しています。

大切なデータを保護するために

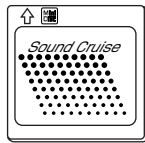
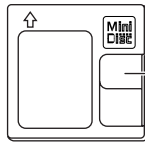
- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに録音・編集するときは解除してください。

- 操作の途中に SD カードを抜いたり、電源コードを抜き差ししたりしないでください。データが破壊されることがあります。

取扱上のお願い

- 保管時は、必ずケースに収納する。
- 分解や改造をしない。
- 貼られているラベルは、はがさない。
- 新たにラベルやシールを貼らない。
- うら面の金属端子部を手や金属で触らない。

SD カードを廃棄/譲渡するときのお願い
本機やパソコンの機能による「初期化」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、SD カード内のデータは完全には消去されません。
廃棄/譲渡の際は、SD カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD カード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

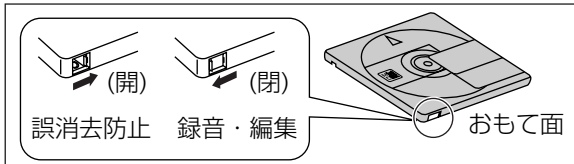
MD について

MD の種類

■ 演奏専用 MD
録音できません。
ピットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。この方式の MD を「光ディスク」といいます。

■ 録音用 MD
磁気によってデータを記録します。この方式の MD を「光磁気ディスク」といいます。

MD の録音・編集について

■ テープとは違います
録音済みの MD は、自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、テープのように無録音部分を探す必要はありません。
ディスクがいっぱいになったときは、イレース（消去機能）で、いらない曲を消してから録音します。（上書き録音はできません）

■ MD 1 枚への録音曲数は、収録時間内で最大 254 曲までです
ただし、MD は 2 秒以下の音声を録音する場合にも約 2 秒間の領域を使用するため、実際に録音できる時間は少なくなることがあります。

■ 大切な録音を消さないために
MD の誤消去防止つまみを、穴が開く方向へずらします。新たに録音、編集するときは閉じてください。

■ デジタル録音の制限について
デジタル接続での録音には、SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）という制限があります。CD などから MD にデジタル録音すると、信号劣化の少ないクリアな録音が得られます。そこで、著作権保護のため、この MD から、さらに別の MD へはデジタル録音できないようになっています。（“コピーのコピー”の禁止。）またこのような制限がある CD から MD へのデジタル録音もできません。
なお、アナログ録音にはこのような制限はありません。

■ 録音、編集時のお願い
録音や編集、タイトル入力を行っているときは、機器を振動させたり、電源コードを抜いたりしないでください。“書き込み中”の点滅中に電源が切れたり、振動があると、録音・編集・タイトル入力が MD に正しく記録されません。

よく出てくる MD 用語

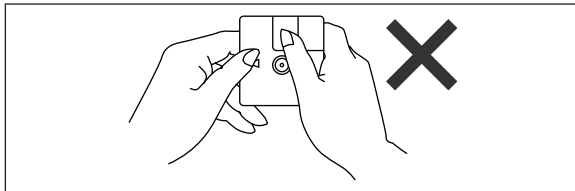
■ トラックマーク
録音部分に記録される“区切り”のことです。ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。
トラックマークは録音時に自動的に記録されたり、自分で自由に付けることもできます。
トラックマークを入れることで、1 枚の MD に最大 254 曲まで記録することができます。

■ TOC（トック）（Table of Contents）
MD には、音声信号を記録する領域とは別に、曲数や再生時間などを記録する領域があり、そこに書き込まれた内容を TOC 情報といいます。

■ UTOC（ユートック）（User Table of Contents）
利用者が自由に書き換えられる TOC です。入力した文字や、編集した結果などを記録します。
MD に UTOC 情報が書き込まれているとき、“書き込み中”と表示され注意を促します。

■ MARKING（マーキング）
録音中にトラックマークを記録することです。
本機が曲の変わり目を判断してマーキングします。

取扱上のお願い

● 指定外の場所にラベルを貼らない
（また、ラベルやテープの糊がはみ出したり、はがした跡のある MD は、故障の原因になりますので機器に入れないでください。）
● シャッターは開かない
（万一開いてしまったときは、すぐに閉じてください。中の円盤には、直接手を触れないでください。）

MD の制約について

症　状	原　因
コンバイン/ディバイド機能が使えないことがある。	部分録音/部分消去をくり返した MD に録音すると、MD 上のデータとしては分断されて記録されるため、左記のようなことが起こる場合があります。 また、SP/LP2/LP4 の異なるモードで記録された曲ではコンバインできません。
曲を消しても残り時間が増えない。	
早送り/早戻しすると、音が途切れることがある。	

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。
お問い合わせ先：
（社）私的録音補償金管理協会（sarah）
住所：東京都千代田区麹町 1-8-14 麹町 YK ビル 2 階
Tel ： 03-3261-3444

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音した MD または SD カードを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店の BGM など）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本　部	☎ (03) 3481-2121	静岡支部	☎ (054) 254-2621
北海道支部	☎ (011) 221-5088	中部支部	☎ (052) 583-7590
盛岡支部	☎ (019) 652-3201	北陸支部	☎ (076) 221-3602
仙台支部	☎ (022) 264-2266	京都支部	☎ (075) 251-0134
長野支部	☎ (026) 225-7111	大阪支部	☎ (06) 6244-0351
大宮支部	☎ (048) 643-5461	神戸支部	☎ (078) 322-0561
上野支部	☎ (03) 3832-1033	中国支部	☎ (082) 249-6362
東京支部	☎ (03) 3562-4455	四国支部	☎ (087) 821-9191
西東京支部	☎ (03) 5321-9530	九州支部	☎ (092) 441-2285
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5321-9881	鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
立川支部	☎ (042) 529-1500	那覇支部	☎ (098) 863-1228
横浜支部	☎ (045) 662-6551		

MPEG Audio Layer 3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。

Windows Media, Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

SDHC ロゴは商標です。

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次の Web サイトをご覧ください：
www.gracenote.com
Gracenote からの CD および音楽関連データ： Copyright© 2000-2007 Gracenote.
Gracenote Software ： Copyright 2000-2007 Gracenote.
この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります： #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用に Open Globe, Inc. から提供されました。Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。
Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください： www.gracenote.com/corporate

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。
本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」)のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」)を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」)などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenote サーバー」)から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は 、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

- 本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、Ⓡ マークは一部記載していません。

区点コード一覧表

区点コードの見かた

文字の左側の 3 桁の数字に、文字の上側の 1 桁の数字を組み合わせた 4 桁が、その文字の区点コード番号です。
例えば、「★」は、「019」のあとに「0」を付けて「0190」と入力します。

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		スペース	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	あ	】							
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【	い	】							
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【	う	】							
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【	え	】							
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【	お	】							
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【	か	】							
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【	き	】							
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【	く	】							
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	【	け	】							
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【	こ	】							
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【	さ	】							
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【	し	】							
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【	す	】							
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【	せ	】							
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【	そ	】							
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【	た	】							
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【	ち	】							
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【	つ	】							
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【	て	】							
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【	と	】							
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【	な	】							
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【	に	】							
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【	ぬ	】							
390									濡	
	【	ね	】							
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【	の	】							
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【	は	】							
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【	ひ	】							
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【	ふ	】							
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【	へ	】							
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【	ほ	】							
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【	ま	】							
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【	み	】							
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【	む	】							
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【	め	】							
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【	も	】							
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【	や	】							
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	ゆ	】							
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【	よ	】							
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【	ら	】							
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【	り	】							
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【	る	】							
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【	れ	】							
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【	ろ	】							
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【	わ	】							
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奥	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お知らせ

- 区点コード一覧表の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。
- 文字が割り当てられていない番号では、「・」またはスペースが入力されるか、「該当する文字がありません。」と表示されます。

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
他の機器との接続	テレビをつなぎたい	上面の「AUX」端子に接続します。 音声のみ本機でお楽しみいただけます。	66
	有線放送をつなぎたい	上面の「AUX」端子に接続します。	
	他のスピーカーをつなぎたい	付属のスピーカー以外はご使用になれません。 本機は、本体と付属スピーカーの組み合わせにより、正しい特性の音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。	—
SD／MD	MD に長時間録音する方法は？	録音モードを変更して“LP2”または“LP4”を表示させます。 あとは、通常の録音操作をしてください。	36
	SD や MD の残り時間を知りたい	残り時間表示になるまで［表示切替］を数回押してください。	70
	録音済み SD や MD に上書き録音したい	テープと異なり、上書き録音はできません。 残り時間が少ないときは、いらない曲をイレースで消してから録音してください。	50
	録音済み SD や MD の続きに録音したい	自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、そのまま録音してください。頭出しは不要です。	—
	録音前や録音中に音量や音質を変えたらどうなる？	音量や音質を調節して、スピーカーからの音を変えても、録音される音には影響しません。	—
	LP2、LP4 で録音された MD はどのプレーヤーでも再生できる？	MDLP に対応していないプレーヤーでは再生できません。曲のタイトルの先頭に“LP:”と表示され、無音で再生されます。	—
	miniSD カードを使用できますか？	専用アダプターを装着することで楽しめます。	17
	microSD カードを使用できますか？	専用アダプターを装着することで楽しめます。	17
	MMC（マルチメディアカード）を使えますか？	使用できません。	—
	IC レコーダーで録音した SD カードを本機で再生できますか？	本機では再生できません。SD オーディオフォーマットで記録された、AAC、WMA、MP3 以外は再生できません。 （IC レコーダーを上面の「AUX」端子に接続することで楽しめます。）	—
	SBR 形式で録音された SD は本機で再生できますか？	本機は SBR 形式には対応していません。本機で再生した場合、音質が悪かったり、雑音が発生することがあります。	—
その他	長期間使用しないのだが、どうすれば？	節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。 ただし、再使用時には、時計の再設定が必要です。	—
	再生時の音質を変えたい	イコライザーの設定を変えてみるのも 1 つの方法です。	68
	全曲録音できないが、どうすれば？	複数の CD から SD または MD に録音する場合などで、全曲録音できないことがあります。CD など録音元の総再生時間、SD または MD の残り時間、録音モードを確かめてから録音してください。	—

お買い上げ時の音質は？

お買い上げ時には、イコライザーが「ヘビー」（重低音と高音を強調する音質）に設定されています。

お好みの音質に設定してお楽しみください。
（☞ 68 ページ）

ジャズが好きなんだけど…
イコライザーの設定を
変えてみようかしら

こんな表示が出たら

表　示	意　味	処　理
異常が発生しました	異常が発生しました。	SD カード/MD を入れ直し、操作してください。
書き込み防止スイッチロックされています	SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっています。	解除してから録音、編集してください。
曲数オーバーです	SD カードへの録音は最大 999 曲です。	不要な曲を消す（☞ 50 ページ）か、SD カードを取り換えてください。
曲数が一致しません	曲数の違うMDへはタイトルをコピーできません。	曲数の同じ MD に取り換えてください。
結合できません	結合できません。	MD システム上の制約です。
現在時刻を合わせてください	タイマーを動作させるには時刻設定が必要です。	時計を合わせてください。（☞ 58 ページ）
誤消去防止スイッチロックされています	MD が誤消去防止状態になっています。	録音・編集するには、MD の誤消去防止つまみを閉じた状態にしてください。
これ以上曲を追加できません	プレイリストに登録できる最大曲数（99）を超えようとしています。	不要な曲をプレイリストから除外してください。（☞ 46 ページ）
これ以上プレイリストを作成できません	SD 内のプレイリスト数が 99 を超えようとしています。	不要になったプレイリストを解除するか、カードを取り換えてください。
これ以上文字を入力できません	この曲はこれ以上タイトル入力できません。	タイトルを短くしてください。
再生専用 MD です	演奏専用 MD に録音・編集しようとしました。	録音用 MD に取り換えてください。
再生専用 SD です	演奏専用 SD カードに録音・編集しようとしました。	録音用 SD カードに取り換えてください。
再生できないカードです	本機では使用できない SD カードです。	SD カードを取り換えてください。
再生できない曲です	再生できない曲です。	その曲をスキップして再生します。
再生できないディスクです	再生できないディスクです。	再生できるディスク（☞ 76 ページ）に取り換えてください。
再生止めますか？	この操作を行うには再生を止める必要があります。	操作を行うには“はい”を選びます。
対応機器が接続されていません	D-snap port 対応プレーヤーが接続されていません。	D-snap port 対応プレーヤーを D-snap port 差し込み部に接続してください。
タイトルが見つかりませんでした	Gracenote データベースを検索しても、タイトルが見つかりませんでした。	インターネットに接続しているときは、後日、もう一度同じ CD を入れるとタイトルが検索できることがあります。
著作権保護されている曲です	著作権保護されている CD から SD/MD に録音しようとしました。	著作権保護されている CD からは録音できません。
ディスクがありません	CD または MD が入っていません。または、曲の入っていない CD-R などを入れました。	再生できる CD または MD を入れてください。
ディスクに空きがありません/SD カードに空きがありません	SD カードまたは MD に空きのない状態で、CD のイッキ録りをしようとしました。	不要な曲を消すか、新しい録音用 SD カードまたは MD に取り換えてください。
ディスクに曲がありません	MD に 1 曲も録音されていません。	録音にはそのまま使えます。
ディスクの容量不足です	MD の空き時間が足りません。	不要な曲を消すか、新しい録音用 MD に取り換えてください。
ネットワークに接続できません	ネットワークに接続できていません。	LAN ケーブルの接続を確認してください。また、ルーターやモデムの電源が入っているかを確認してください。（☞ 8 ページ）
ネットワークビジー	Gracenote データベースへアクセスできません。	しばらく経ってからもう一度タイトルを取得してください。
フォーマットを確認してください	本機では使用できない SD カードです。または、本機で使用できるよう初期化がされていません。	SD カードの内容をご確認のうえ、本機で初期化するか、SD カードを取り換えてください。
プログラム曲数 24 まで	予約曲数が 24 曲を超えようとしています。	これ以上の予約はできません。
分割できません	分割できません。	MD システム上の制約です。
編集できないカードです	本機では使用できない SD カードです。	SD カードを取り換えてください。

こんな表示が出たら（つづき）

表　示	意　味	処　理
文字数超過分を切り捨てました	本機で入力できる文字数の制限を超えています。	制限を超えた入力はできません。
読み込み中	CD、SD または MD の情報を読み込んでいます。	“読み込み中”消灯後に操作してください。
読み込み中（録音時）	CD、SD または MD の情報を読み込んでいます。	しばらく経ってから操作してください。
録音できないカードです	本機では使用できない SD カードです。	SD カードを取り換えてください。
録音できない曲です	SCMS（☞ 77、78 ページ）が記録された CD から SD/MD に録音しようとしました。	デジタルでは録音できません。 [録音モード]を押し、“CD 録音ソース”→“アナログ”を選んで録音してください。
リモコン側をモード 1（またはモード 2）に設定してください	リモコンモードの設定が本体と合っていません。	「リモコンモードを変更する」（☞ 72 ページ）でリモコン側を切り換えてください。
ロードエラー	MD を出し入れしたときに異常が発生しました。	[▲]を押して、MD を取り出してください。挿入方向とシャッターが閉じていることを確認して、再度入れてください。
SD カードがありません	SD カードが入っていません。	SD カードを入れてください。
SD カードに曲がありません	SD に 1 曲も録音されていません。	録音にはそのまま使えます。
SD カードの容量不足です	SD カードの容量不足です。	不要な曲を消す（☞ 50 ページ）か、SD カードを取り換えてください。
TOC エラー	MD の読み取りに問題のある可能性があります。または MD に異常があるか、損傷しています。	MD を取り換えてください。 電源を切/入したあと、MD を入れ直してください。これらの処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
UTOC に空きがありません	タイトルの書き込みやグループ編集またはディバイドやムーブができるだけの空きがありません。	不要なタイトルを消すか、タイトルを短くしてください。またはグループを 1 つ解除してください。
	254 曲入っている MD で曲をディバイドしようとしました。（MD1 枚の最大曲数は 254 曲）	不要な曲を消すか、2 曲を 1 つにつないでください。

故障かな！?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

こんなときは		ここをご確認ください	処　理	参照ページ
システム全体に共通	電源を切っているのに表示部が点灯して、次々と変化する。	デモ機能が働いていませんか。	デモ機能を解除する。	6、72
	電源が入っているのに音が出ない。	スピーカーコードがはずれていませんか。	スピーカーコードを正しく接続する。	7
	再生中に「ブーン」という音がする。	接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。	電気器具を本機からできるだけ離す。 電源コードを逆に差しかえてみる。	—
	インターネットに接続できない。	表示部に“LAN”と表示されていますか。	“LAN”が表示されていないときはLANケーブルを正しく接続する。	8
		本機のLAN端子に、電話用のモジュラーケーブルを接続していませんか。	ストレートタイプのLANケーブルで接続してください。	8
		モデムやブロードバンドルーターの電源が入っていますか。	各機器の電源を入れる。	—
		CDデータベース情報を使用しない設定にしていませんか。	システム設定画面の“CDデータベース設定”で“有効”に設定してください。	74
		インターネットの設定が間違っていませんか。	契約しているプロバイダーや回線接続業者の指示に従って、設定してください。	—
		ブロードバンドルーターの設定が間違っていませんか。	ブロードバンドルーターの取扱説明書もご覧ください。	—
		ブロードバンドルーターやモデムなどが正しく接続されていますか。	各機器の取扱説明書をご確認のうえ、正しく接続してください。	—
		ブロードバンドルーターの交換など、インターネットの接続構成を変更しませんでしたか。	変更後10分間はインターネットに接続できない場合があります。10分間お待ちいただくか、または本体の電源ボタンを約10秒間押したままにして再起動してください。	—
ラジオ	FM放送やAM放送がうまく受信できない。	アンテナを接続していますか。	FM簡易型アンテナやAMループアンテナを接続する。	6、7
	放送がうまく受信できない。 雑音、ひずみが多い。 “ステレオ”が点滅する。	近くに大きなビルや、山がありませんか。	屋外アンテナを利用してみる。	29
		送信所が遠かったり、アンテナの設置場所や向きが悪くありませんか。	付属のアンテナの向きや位置を変えてみる。 屋外アンテナを使うのも一つの方法です。	29
		テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BSチューナーなどの電源が入っていませんか。	本機と各機器との距離を離すか、各機器の電源を切る。	—
		近くで携帯電話の充電をしていませんか。		
		アンテナ線が電源コードに接近していませんか。	アンテナ線と電源コードを離す。	
CD	CDを入れても、表示部が変わらない。再生ボタンを押しても再生が始まらない。	規格外のCDを使用していませんか。	規格のCDと取り換える。	76
		寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約1時間待ってから使用する。	—
	特定の箇所が正常に再生しない。	CDが汚れていませんか。	柔らかい布でふく。	76
	SD/MDへの高速録音時に音飛びやノイズが記録される。 CD-R/CD-RWから録音できない。	ディスクの表面に傷や指紋が付いていませんか。	傷が付いている場合はCDを交換してください。 指紋は柔らかい布でふいてください。 きれいにふいたあと通常速の録音を行うと改善される場合があります。 CD-R/CD-RWでは、記録状態によっては録音できないことがあります。	—
	5CD連続イッキ録りができない。	──	ディスクや条件によってイッキ録りができないことがあります。	

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここをご確認ください	処　理	参照ページ
CD	CD トレイふたが正しく閉まらない。	――	電源を入れ直す。	―
CD	高速録音ができない。	録音を終了した時点から約 74 分間待たずに同じ CD を高速録音しようとしませんでしたか。	約 74 分待ってから録音する。 通常速の録音を行う。	32
SD	パソコンに SD カードを入れたのに動かない。	パソコンの SD 挿入口は「著作権保護機能」対応ですか。	対応していない場合は、別売の USB リーダーライターなどを準備する。	13、75
SD	SD を他のプレーヤーや携帯電話で再生できない。	再生機器が「SD オーディオフォーマット」に対応していますか。	再生できる機器をご確認ください。	13、75
SD	録音・編集・再生ができない。	SD カードは正しく入っていますか。	SD カードを正しく入れてください。	17
SD		SD 挿入部のふたが開いていませんか。	ふたをしっかりと閉めてください。	17
SD		SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか。	「書き込み禁止」を解除してください。解除しないと録音・編集できません。	77
SD		SD カード以外のカードを入れていませんか。	本機は SD カード以外のカードには対応していません。	76
SD	曲名が表示されている曲を、50 音検索で探すことができない。	インターネットから読みがな（半角文字）だけが取得できなかったと思われます。	手動で読みがなを入力してください。	52
MD	MD を入れても、自動的に引き込まれない。MD を入れるのに、かなりの力がいる。	排出動作中の MD に、無理な力を加えませんでしたか。	電源を入れ直す。	―
MD	再生できない。	寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約 1 時間待ってから使用する。	―
MD	録音・編集ができない。 タイトルが入力できない。	誤消去防止状態になっていませんか。	MD の誤消去防止つまみを閉じる。	78
MD	MD のタイトルや曲名が出なかったり、表示が途切れたりする。	MD に記録できる文字数を超えていませんか。	文字数には制限があります。	52
MD		インターネットから読みがな（半角文字）が取得できなかったと思われます。	手動でタイトルを入力してください。	52
MD	MD を入れても“読み込み中”が点滅したままで、操作ができなくなる。 また、この状態で MD の [▲] を押しても、MD が出てこない。	MD の TOC 情報読み込み中に異常が発生しました。	① [電源 ⏻/I] を押す。しばらくするとカチッと音がして完全に電源が切れます。 ② 電源を入れ、すぐ MD の [▲] を押す。MD が出てきます。（出てこないときは、手順 ①② をくり返す） ③ MD を取り換える。	―
MD	ディスクタイトルの表示がおかしい。	グループ機能未対応機種でタイトル入力や編集作業を行いませんでしたか。	本機で入力し直してください。	56
MD	ディスクタイトルが正しく表示されない。	――	本機でグループ編集を行った MD をグループ編集未対応の機種で再生すると、ディスクタイトルが正しく表示されません。	―
MD	LP4 モードで録音された曲で若干の音漏れが生じる。	――	LP4 モードで録音された曲をつなげたり、分けた部分は、若干の音漏れが生じることがあります。	―
リモコン	リモコン操作ができない。	乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。	4
リモコン		乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。	4
リモコン	本機のリモコン操作で他の機器が誤動作する。 または他の機器のリモコンで本機が誤動作する。	――	他の機器が干渉しないように、本機のリモコンモードを変更してください。	72

主な仕様

センターユニット部（SA-PM770SD）

アンプ部

実用最大出力（両 ch 動作）：20 W + 20 W
（全高調波ひずみ率 10 %）
6 Ω 総合出力：20 W + 20 W

FM チューナー部

受信周波数帯域：76.0 ～ 90.0 MHz
（100 kHz ステップ）
アンテナ端子：75 Ω（不平衡型）

AM チューナー部

受信周波数帯域：522 ～ 1629 kHz
（9 kHz ステップ）

CD 部

サンプリング周波数：44.1 kHz
量子化：16 ビット直線
光源：半導体レーザー
波長：800 nm
レーザーパワー：0.11 ～ 0.45 mW（CLASS I）
チャンネル数：2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター：測定限界以下
デジタルフィルター：8 fs
D/A コンバーター：MASH（1 ビット DAC）
CD-R、CD-RW 再生可

SD 部

サンプリング周波数：32 kHz（LP）/
44.1 kHz（SP、XP）
圧縮/伸張方式：SD オーディオ再生
（AAC 方式、MP3 方式、
WMA 方式）
SD オーディオ録音（AAC 方式）
チャンネル数：2 チャンネル（ステレオ）

MD 部

形式：ミニディスクデジタルオーディオ
システム
記録方式：磁界変調オーバーライト方式
読取方式：半導体レーザー（λ =780 nm）による
非接触光学式
サンプリング周波数：44.1 kHz
圧縮 / 伸張方式：ATRAC/ATRAC3（MDLP）方式
チャンネル数：2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター：測定限界以下
録音再生時間（ステレオ）
80 分 MD 使用：80 分（SP）、160 分（LP2）、
320 分（LP4）

その他

高速録音（CD → SD）：最大 8 倍速（LP モード時）
74 分 CD 時、約 12 分で録音
高速録音（CD → MD）：最大 7 倍速
（平均 4.9 倍速、74 分 CD 使用時）
74 分 CD 時、約 13 分で録音

本体総合

電源：AC 100 V　50/60 Hz
消費電力：50 W
寸法（幅 × 高さ × 奥行）：175 mm × 237 mm × 319 mm
質量：約 5.1 kg

電源切（スタンバイ）時の消費電力：約 0.11 W（デモ OFF 時）

スピーカー部（SB-PM770）

形式：2 ウェイ 2 スピーカーシステム
バスレフ型
ウーハー：10 cm コーンタイプ
ツイーター：6 cm コーンタイプ
インピーダンス
LOW：6 Ω
HIGH：6 Ω
許容入力（IEC）
LOW：17 W（Max）
HIGH：3 W（Max）
出力音圧レベル：81 dB/W（1.0 m）
再生周波数帯域：54 Hz ～ 28 kHz（–16 dB）
84 Hz ～ 26 kHz（–10 dB）
寸法（幅 × 高さ × 奥行）：135 mm × 237 mm × 203 mm
質量：約 1.9 kg

注）1 この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
2 全高調波ひずみ率は、スペクトラムアナライザーによる第 10 次高調波までの総和です。

ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品。

お手入れ

■ 本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ CD、MD を良い音でお楽しみいただくために

別売の専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：CD レンズクリーナー（品番 RP-CL510）
MD レンズクリーナー（品番 RP-CL310）
MD 録音ヘッドクリーナー（品番 RP-CL320）

保管

■ 次のような場所に置かない

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 抜くときは､プラグを持ち、まっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

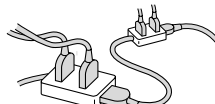
電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器、電源プラグに触れない

感電の恐れがあります。

SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしない

ショートや発熱により火災や感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

⚠ 警告

分解、改造したりしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

異常があったときは電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

電池は誤った使いかたをしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **乳幼児の手の届くところに置かない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **⊕と⊖を針金などで接続しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体、火の中へ入れたりしない**
- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

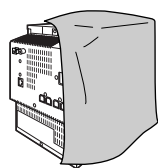
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、液もれや、発熱、破裂の原因になります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

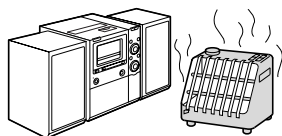
強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **壁や天井に取り付けない**

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

スピーカーは付属のものを接続する

付属以外のスピーカーを接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

CD トレイの挿入口の奥に手を入れない

指に注意

閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

機器に乗らない

倒れたりして、けがの原因になることがあります。

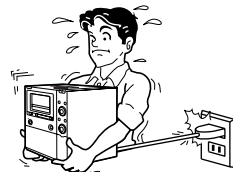
- 特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

さくいん

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた、お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間
当社は、このSD ステレオシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

87 ～ 88 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご連絡いただきたい内容			
製 品 名	SD ステレオシステム	お買い上げ日	年　　月　　日
品　番	SC-PM770SD	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…　06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

窓口	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

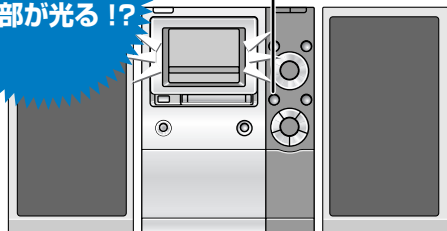
九州地区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0906

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

本機の使用中、何らかの不具合により、正常に録音・編集ができなかった場合の内容の補償、録音・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

愛情点検　長年ご使用の SD ステレオシステムの点検を！

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	☎（　　）　―	品番	SC-PM770SD
お客様ご相談窓口	☎（　　）　―	お買い上げ日	年　月　日

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQTV0174-4S
H0107WM4107